

D-Link DAP-1665

IEEE 802.11AC Dual Band Access Point

## ユーザマニュアル



## 安全にお使いいただくために

ご自身の安全を確保し、システムを破損から守るために、以下に記述する安全のための指針をよくお読みください。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。

|  |                                                 |
|--|-------------------------------------------------|
|  | この表示を無視し、間違った使い方をすると、死亡または重傷を負うおそれがあります。        |
|  | この表示を無視し、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。 |
|  | この表示を無視し、間違った使い方をすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。    |

**記号の意味** してはいけない「禁止」内容です。 必ず実行していただく「指示」の内容です。

### 危険

- |                                                                                                       |                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 分解・改造をしない<br>火災、やけど、けが、感電などの原因となります。                                                                  | 油煙、湯気、湿気、埃の多い場所、高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内、風呂場など）、振動の激しい場所では、使用、保管、放置しない<br>火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。 |
| めれた手でさわらない<br>感電の原因となります。                                                                             | 内部に金属物や燃えやすいものを入れない<br>火災、感電、故障の原因となります。                                                                                             |
| 水をかけたり、ぬらしたりしない<br>内部に水が入ると、火災、感電、故障の原因となります。                                                         | 砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしない。<br>また、砂などが付着した手で触れない<br>火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。                                                               |
| 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）でぬれた状態で触ったり、電源を入れたりしない<br>火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。                            | 電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理機、圧力釜など高圧容器に入れたり、近くに置いたりしない<br>火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。                                                           |
| 各種端子やスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）をいれない。万が一、入ってしまった場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜く<br>火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。 |                                                                                                                                      |

### 警告

- |                                                                                                 |                                                                                                       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない<br>故障の原因となります。                                           | ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉じんが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切る<br>引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災の原因となります。 |
| 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない<br>感電、火災の原因になります。<br>使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなってから販売店に修理をご依頼ください。 | カメラのレンズに直射日光などを長時間あてない<br>素子の退色、焼付きや、レンズの集光作用により、火災、やけど、けがまたは故障の原因となります。                              |
| 表示以外の電圧で使用しない<br>火災、感電、または故障の原因となります。                                                           | 無線製品は病院内で使用する場合は、各医療機関の指示に従って使用する<br>電子機器や医療電気機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。                                     |
| たて足配線禁止<br>たて足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。                                                  | 本製品の周辺に放熱を妨げるようなもの（フィルムやシールでの装飾を含む）を置かない<br>火災、または故障の原因となります。                                         |
| 設置、移動のときは電源プラグを抜く<br>火災、感電、または故障の原因となります。                                                       | 耳を本体から離してご使用ください<br>大きな音を長時間連続して聞くと、難聴などの耳の障害の原因となります。                                                |
| 雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない<br>感電の原因となります。                                                        | 無線製品をご使用の場合、医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは、販売業者に、電波による影響について確認の上使用する<br>医療電気機器に悪影響を及ぼすおそれがあります。    |
| ケーブル/コード類や端子を破損させない<br>無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障の原因となります。     | 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない<br>電子機器が誤作動するなど、悪影響を及ぼすおそれがあります。                                      |
| 本製品付属の AC アダプタもしくは電源ケーブルを指定のコンセントに正しく接続して使用する<br>火災、感電、または故障の原因となります。                           | ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際は、割れたガラスや露出した端末内部に注意する<br>破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電の原因となります。                        |
| 各光源をのぞかない<br>光ファイバケーブルの断面、コネクタおよび本製品のコネクタや LED をのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。                   | ペットなどが本機に噛みつかないように注意する<br>火災、やけど、けがなどの原因となります。                                                        |
| 各種端子やスロットに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにする<br>火災、やけど、けが、感電または故障の原因となります。            | コンセントに AC アダプタや電源ケーブルを抜き差しするときは、金属類を接触させない<br>火災、やけど、感電または故障の原因となります。                                 |
| 使用中に布団で覆ったり、包んだりしない<br>火災、やけどまたは故障の原因となります。                                                     | AC アダプタや電源ケーブルに海外旅行用の変圧器等を使用しない<br>発火、発熱、感電または故障の原因となります。                                             |

**警告**

-  ACアダプタもしくは電源プラグについたほこりは、拭き取るほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電または故障の原因となります。
-  ACアダプタや電源ケーブルをコンセントにさしこむときは、確実に差し込む。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電もしくは故障の原因となります。
-  接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用を中止する。また、変形をもとに戻しての使用も行わない。端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電または故障の原因となります。
-  各種接続端子を機器本体に接続する場合、斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしない。火災、やけど、感電または故障の原因となります。
-  使用しない場合は、ACアダプタもしくは電源ケーブルをコンセントから抜く。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電または故障の原因となります。
-  お手入れの際は、ACアダプタもしくは電源ケーブルをコンセントから抜く。抜かずに行くと、火災、やけど、感電または故障の原因となります。
-  SD や MicroSD カード、USB メモリの使用中は、カードやメモリを取り外したり、本製品の電源を切ったりしない。データの消失、機器本体の故障の原因となります。
-  磁気カードや磁気を帯びたものを本製品に近づけない。磁気カードのデータが消えてしまうおそれもしくは機器本体の誤作動の原因となります。
-  ディーリンクジャパンが販売している無線機器は国内専用のため、海外で使えない。海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられる場合があります。海外から持ち込んだディーリンク製品や並行輸入品を日本国内で使用する場合も同様に、罰せられる場合があります。

**注意**

-  乳幼児の手の届く場所では使わない。やけど、ケガまたは感電の原因となります。
-  **静電気注意**  
コネクタや電源プラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。
-  コードを持って抜かない。コードを無理に曲げたり、引っ張ると、コードや機器本体の破損の原因となります。
-  振動が発生する場所では使用しない。故障の原因となります。
-  付属品の使用は取扱説明書に従う。本製品の付属品は、取扱説明書に従い、他の製品に使用しないでください。機器の破損の原因となります。
-  破損したまま使用しない。火災、やけどまたはけがの原因となります。
-  ぐらついた台の上や傾いた場所などの不安定な場所や高所には置かない。落下して、けがなどの原因となります。
-  子供が使用する場合は、保護者が取扱いの方法を教え、誤った使い方をさせない。けがや故障などの原因となります。
-  本製品を長時間連続使用する場合は、温度が高くなることもあるため、注意する。また、使用中に眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにする。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどの原因となります。
-  コンセントにつないだ状態で、ACアダプタや電源コンセントに長時間触れない。やけど、感電の原因となります。
-  一般の電話機やコードレス電話、テレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用しない。近くで使用すると、本製品が悪影響を及ぼす原因となる場合があるため、なるべく離れた場所で使用してください。
-  D-Link が指定したオプション品がある場合は、指定オプション品を使用する。不正なオプション品を使用した場合、故障、破損の原因となります。

**電波障害自主規制について**

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## ご使用上の注意

---

けがや感電、火災および装置の破損のリスクを減らすために、以下の注意事項を遵守してください。

- マニュアルなどに記載されている以外の方法での使用はやめてください。
- 食べ物や飲み物が本製品にかからないようにしてください。また、水気のある場所での運用は避けてください。
- 本製品の開口部に物をさしこまないでください。火事や感電を引き起こすことがあります。
- 付属の AC アダプタもしくは電源ケーブルのみを使用してください。
- 感電を防止するために、本製品と周辺機器の電源ケーブルは、正しく接地された電気コンセントに接続してください。
- やむなく延長コードや電源分岐回路を使用する場合においても、延長コードと電源分岐回路の定格を守ってください。延長コードまたは電源分岐回路に差し込まれているすべての製品の合計定格アンペア数が、その延長コードまたは、電源分岐回路の定格アンペア限界の 8 割を超えないことを確認してください。
- 一時的に急激に起こる電力の変動から本製品を保護するためには、サージサプレッサ、回線調整装置、または無停電電源装置（UPS）を使用してください。
- ケーブルと電源コードは慎重に取り付けてください。踏みつけられたり躓いたりしない位置に、ケーブルと電源コードを配線し、コンセントに差し込んでください。また、ケーブル上に物を置いたりしないようにしてください。
- 電源ケーブルや電源プラグを改造しないでください。
- システムに対応しているホットプラグ可能な電源装置に電源を接続したり、切り離したりする際には、以下の注意を守ってください。
  - 電源装置を取り付ける場合は、電源装置を取り付けてから、電源ケーブルを電源装置に接続してください。
  - 電源装置を取り外す場合は、事前に電源ケーブルを抜いておいてください。
  - システムに複数の電源がある場合、システムから電源を切り離すには、すべての電源ケーブルを電源装置から抜いておいてください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取り扱い説明書に従ってください。
- 本製品は動作中に高温になる場合があります。本製品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。
- 本製品は動作中に高温になる場合がありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどの原因になります。
- 市販のオプション品や他社製品を使用する場合、当社では動作保証は致しませんので、予めご了承ください。
- 製品に貼られている製品ラベルや認証ラベルをはがさないでください。はがしてしまうとサポートを受けられなくなります。

## 静電気障害を防止するために

---

静電気は、本製品内部の精密なコンポーネントを損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、本製品に触れる前に、身体から静電気を逃がしてください。

さらに、静電気放出（ESD）による損傷を防ぐため、以下の手順を実行することをお勧めします。

1. 機器を箱から取り出すときは、機器をシステム等に取り付ける準備が完了するまで、本製品を静電気防止包装から取り出さないでください。静電気防止包装から取り出す直前に、必ず身体の静電気を逃がしてください。
2. 静電気に敏感な部品を運ぶ場合、最初に必ず静電気対策を行ってください。
3. 静電気に敏感な機器の取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止床パッド、作業台パッド、および帯電防止接地ストラップを使用してください。

## 電源の異常

---

万一停電などの電源異常が発生した場合は、必ず本スイッチの電源プラグを抜いてください。電源が再度供給できる状態になってから電源プラグを再度接続します。

## 無線 LAN について

業界標準に基づく弊社の無線 LAN 製品は、ご家庭や職場または公共の施設において、使いやすく互換性の高い高速の無線接続を提供します。これらを使用して時間や場所に関わらず必要なデータにアクセスすることができます。

WLAN は家庭やオフィス環境のみならず、空港やコーヒESHOP、または大学など公共の施設においても幅広く利用されるようになってきました。この WLAN 技術を用いることにより、仕事やコミュニケーションがさらに効率的に行えるようになってきています。無線技術により可動性が増し、配線や固定のインフラが減少したことでユーザに大きなメリットが生まれました。

ノート型やデスクトップ型 PC に使用する無線アダプタはイーサネットのアダプタカードと同じプロトコルをサポートしており、無線ユーザは有線ネットワークと同じアプリケーションを利用できるようになりました。

## WLAN 技術を利用するさまざまな理由

### 可動性

WLAN の動作範囲内のどこからでもデータにアクセス可能であり、生産性を向上します。また、リアルタイムな情報に基づく管理により作業効率が向上します。

### 低い実現コスト

WLAN は設置、管理、変更、移転のすべてが簡単です。このような WLAN の扱いやすさはネットワークの変更が頻繁に要求される環境に適しています。WLAN は有線ネットワークでは困難であった場所へのネットワーク導入を可能にします

### 簡単な設置と拡張

煩わしい複雑なケーブル配線作業、特に壁や天井へのケーブル敷設の必要がないため、手早く簡単にシステムの設置を行うことができます。無線技術は、ネットワークを家庭やオフィスを超えて拡張することで、さらなる多用途性を提供します。

### 低コストのソリューション

無線 LAN デバイスは、従来のイーサネット用機器とほぼ同等の価格設定となっています。本製品は設定可能な複数のモードで多機能性を提供し、コスト削減を行います。

### 柔軟性

配置する無線 LAN デバイスの数によって、ピアツーピアのネットワークが適している小さなユーザグループから大規模なインフラネットワークまで、自由自在に構築することができます。

### 世界基準対応の技術

無線機器は、IEEE 802.11b、IEEE 802.11g、IEEE 802.11n および IEEE 802.11ac に準拠しています。

#### ● IEEE 802.11ac 規格

IEEE 802.11ac 規格の無線通信速度は、最大 866.7bps までと高速化されており、5GHz 帯の周波数と「OFDM」技術をサポートしています。

#### ● IEEE 802.11n 規格

IEEE 802.11n 規格は、従来の IEEE 802.11a、IEEE 802.11b および IEEE 802.11g の機能を拡張した規格です。無線通信速度は、最大 300Mbps までと高速化され、2.4GHz 帯および 5GHz 帯の周波数を利用し、こちらも「OFDM」技術をサポートしています。

これらにより、多くの環境化において、無線サービスエリア内でネットワークによる大容量の送受信や遅延の少ない MPEG 形式の映像の視聴などが可能になります。OFDM(Orthogonal Frequency Division Multiplexing) という技術により、この大容量のデジタルデータの高速伝送を無線で行うことができます。OFDM では、無線信号を小さいサブ信号に分割し、それらを同時に異なる周波数で送信します。OFDM により、信号伝送時のクロストーク（干渉）の発生を抑えることが可能です。

IEEE 802.11n 規格は、「WPA」を含む現在最も先進的なネットワークセキュリティ機能を提供します。

WPA/WPA2 には企業向けの「Enterprise」とホームユーザ向けの「Personal」の 2 種類があります。「WPA-Personal」と「WPA2-Personal」はユーザ認証に必要なサーバ機器を持たないホームユーザを対象としています。その認証方法は、無線ルータやアクセスポイントに「Pre-Shared Key（事前共有鍵）」の定義を行うという点で WEP と似ています。クライアントとアクセスポイントの両方において、事前共有鍵が確認され条件が満たされた時にアクセスが認められます。

「WPA-Enterprise」と「WPA2-Enterprise」は既にセキュリティ用にインフラが整備されている企業を対象としています。ネットワーク内のサーバを中心にネットワーク管理とセキュリティの実施を行うような環境を想定しています。

ネットワーク管理者は、RADIUS サーバ上で 802.1X を使用し、無線 LAN へのアクセスを許可するユーザのリストを定義します。「WPA-Enterprise」または「WPA2-Enterprise」を実装した無線 LAN にアクセスする場合、ユーザはユーザ名とパスワードの入力を要求されます。ユーザがネットワーク管理者によってアクセスを許可されており、正しいユーザ名とパスワードを入力すると、ネットワークへのアクセスが可能になります。例えば、ある社員が会社を辞めるというような場合、ネットワーク管理者がアクセス許可者のリストからその社員のデータを削除すれば、ネットワークを危険にさらすことは避けることができます。

EAP（Extensible Authentication Protocol）は Windows OS に実装されています。802.1X の機能を使用する際には、ネットワークにおけるすべてのデバイスの EAP タイプを同一にする必要があります。

### 重要

最大の無線信号速度は理論値であり、実際のデータスループットは異なります。ネットワーク条件と環境には、ネットワークトラフィック量、建築材料や工事、ネットワークオーバーヘッドが含まれ、実際のデータスループット速度は低くなります。環境条件は無線信号範囲に悪影響を与えます。



無線に関するご注意

電波に関するご注意

本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線製品として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品の使用する上で、無線局の免許は必要ありません。  
本製品は、日本国内でのみ使用できます。

以下の注意をよくお読みになりご使用ください。

- 本製品を以下の場所では使用しないでください。
  - ・ 心臓ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器の近くで使用すると電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
  - ・ 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を必要とする無線局）および特定小電力無線局（免許を必要としない無線局）
  - ・ 電子レンジの近くで使用すると、電子レンジによって無線通信に電磁妨害が発生します。
  - ・ 電気製品、AV 機器、OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用すると下記のような影響があります。
    - 時期や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。
    - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
    - 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 本製品は技術基準適合証明を受けています。本製品の分解、改造、および裏面の製品ラベルをはがさないでください。

2.4GHz 帯使用の無線機器の電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用している移動体識別用の構内無線局（免許を必要とする無線局）および特定小電力無線局（免許を必要としない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を必要とする無線局）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止してください。
- その他、本製品から移動体通信用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

|         |                                                      |
|---------|------------------------------------------------------|
| 使用周波数帯域 | 2.4GHz 帯                                             |
| 変調方式    | DS-SS 方式 /OFDM 方式                                    |
| 想定干渉距離  | 40m 以下                                               |
| 周波数変更可否 | 全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局の帯域を回避可能 |

5GHz 帯使用に関するご注意

無線 LAN の 5.2/5.3GHz（W52/W53）をご利用になる場合、電波法の定めにより屋外ではご利用になれません。

## 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、以下の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- メールの内容

### ● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下の行為を行う可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

## 安全にお使いいただくために

---

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。

必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。

また、必ず本書、設置マニュアル、および弊社 WEB に掲載された製品保証規程をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項に従ってご使用ください。

製品保証規定は以下を参照ください。

<http://www.dlink-jp.com/support/product-assurance-provision>

- 本書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 弊社製品の日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用の前にご確認ください。  
製品保証、保守サービス、テクニカルサポートご利用について、詳しくは弊社ホームページのサポート情報をご確認ください。

<http://www.dlink-jp.com/support>



## 目次

|                                                           |           |
|-----------------------------------------------------------|-----------|
| 安全にお使いいただくために.....                                        | 2         |
| ご使用上の注意.....                                              | 4         |
| 静電気障害を防止するために.....                                        | 4         |
| 電源の異常.....                                                | 4         |
| 無線 LAN について.....                                          | 5         |
| WLAN 技術を利用するさまざまな理由.....                                  | 5         |
| 無線に関するご注意.....                                            | 6         |
| <b>はじめに</b> .....                                         | <b>11</b> |
| 本マニュアルの対象者.....                                           | 12        |
| 表記規則について.....                                             | 12        |
| 製品名 / 品番一覧.....                                           | 12        |
| <b>第 1 章 本製品のご利用にあたって</b> .....                           | <b>13</b> |
| 製品概要.....                                                 | 13        |
| サポートする機能.....                                             | 13        |
| 本製品の通信モード.....                                            | 14        |
| AP (アクセスポイント) モード.....                                    | 14        |
| WDS (Bridge) モード.....                                     | 14        |
| WDS with AP (Bridge with AP) モード.....                     | 14        |
| リピータモード.....                                              | 15        |
| ワイヤレスクライアントモード.....                                       | 15        |
| ポートについて.....                                              | 16        |
| 前面パネル.....                                                | 16        |
| 背面パネル.....                                                | 17        |
| 側面パネル.....                                                | 17        |
| <b>第 2 章 アクセスポイントの設置</b> .....                            | <b>18</b> |
| パッケージの内容.....                                             | 18        |
| システム要件.....                                               | 18        |
| ネットワーク接続前の準備.....                                         | 18        |
| 製品の設置.....                                                | 19        |
| アンテナの取り付け.....                                            | 19        |
| 壁面への設置.....                                               | 19        |
| イーサネットケーブルの接続.....                                        | 19        |
| 電源の投入.....                                                | 19        |
| アクセスポイント設置後のネットワーク接続の例.....                               | 20        |
| <b>第 3 章 Web ベース設定ユーティリティ</b> .....                       | <b>21</b> |
| WEB 管理画面へのログイン.....                                       | 21        |
| Setup Wizard (セットアップウィザード).....                           | 23        |
| <b>第 4 章 Settings (基本設定)</b> .....                        | <b>35</b> |
| Extender (ワイヤレス (Wi-Fi)).....                             | 35        |
| AP モード (Access Point) の設定.....                            | 35        |
| WiFi VLAN (VLAN の設定) (AP モード).....                        | 39        |
| RADIUS (RADIUS サーバの設定) (AP モード / ブリッジ + アクセスポイントモード)..... | 40        |
| Multi-SSID (マルチ SSID の設定) (AP モード).....                   | 41        |
| リピータモード (Repeater) の設定.....                               | 43        |
| Wi-Fi クライアントモード (Wi-Fi Client) の設定.....                   | 46        |
| ブリッジモード (Bridge) の設定.....                                 | 48        |
| ブリッジ + アクセスポイントモード (Bridge with AP) の設定.....              | 51        |
| WISP モード (WISP Client) の設定 (日本では使用できません).....             | 56        |
| WISP リピータモード (WISP Repeater) の設定 (日本では使用できません).....       | 57        |
| Network (ネットワーク (LAN)) 設定.....                            | 58        |
| IPv4 接続設定 (IPv4).....                                     | 58        |
| IPv6 接続設定 (IPv6).....                                     | 60        |

|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| <b>第 5 章 Management (管理設定)</b>     | <b>62</b> |
| Time & Schedule (時間とスケジュール) .....  | 62        |
| Time (時間) .....                    | 62        |
| Schedule (スケジュール) .....            | 63        |
| System Log (システムログ) .....          | 64        |
| System Admin (システム管理) .....        | 65        |
| Admin (管理者) .....                  | 65        |
| System (システム) .....                | 65        |
| Device (デバイス) .....                | 66        |
| Upgrade (アップグレード) .....            | 67        |
| Statistics (統計情報) .....            | 68        |
| <b>付録 A WPS 機能によるワイヤレスクライアント接続</b> | <b>69</b> |
| <b>付録 B 工場出荷時設定に戻す</b>             | <b>69</b> |
| <b>付録 C よくお問い合わせいただくご質問 (FAQ)</b>  | <b>69</b> |
| <b>付録 D 基本的なネットワークの設定</b>          | <b>71</b> |
| IP アドレスのチェック .....                 | 71        |
| 固定 IP アドレスの割り当て .....              | 72        |

# はじめに

DAP-1665 ユーザマニュアルは、本製品のインストールおよび操作方法について記載しています。

## 第1章 [本製品のご利用にあたって](#)

- 本製品の概要とその機能について説明します。また、前面、背面の各パネルと LED 表示について説明します。

## 第2章 [アクセスポイントの設置](#)

- 本製品の基本的な設置方法と接続方法について説明します。

## 第3章 [Web ベース設定ユーティリティ](#)

- Web ベースの管理機能への接続方法と本製品のセットアップ方法について説明します。

## 第4章 [Settings（基本設定）](#)

- 本製品の LAN 設定、無線の詳細設定について説明します。

## 第5章 [Management（管理設定）](#)

- 本製品のパスワードの設定、ログ設定、アップグレードなどについて説明します。

## 付録 A [WPS 機能によるワイヤレスクライアント接続](#)

- WPS 機能を使用して無線 LAN 接続を行う方法について説明します。

## 付録 B [工場出荷時設定に戻す](#)

- 本製品のリセットボタンで工場出荷時設定に戻す方法について説明します。

## 付録 C [よくお問い合わせいただくご質問（FAQ）](#)

- 本製品のインストールと操作で発生する問題への解決策を提供します。

## 付録 D [基本的なネットワークの設定](#)

- 基本的な IP アドレスの設定および確認方法を説明します。

本マニュアルの対象者

本マニュアルは、本製品の設置および管理についての情報を記載しています。また、ネットワーク管理の概念や用語に十分な知識を持っているネットワーク管理者を対象としています。

表記規則について

本項では、本マニュアル中での表記方法について説明します。



- 注意では、特長や技術についての詳細情報を記述します。
- 警告では、設定の組み合わせ、イベントや手順によりネットワークの接続状態やセキュリティなどに悪影響を及ぼす恐れのある事項について説明します。

表 1 に、本マニュアル中での字体、・記号についての表記規則を表します。

表 1 字体・記号の表記規則

| 字体・記号                   | 解説                  | 例                                                                                              |
|-------------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 「」                      | メニュータイトル、ページ名、ボタン名。 | 「Submit」ボタンをクリックして設定を確定してください。                                                                 |
| 「青色」                    | マニュアル内の参照先          | 「Set Up ( 基本設定 )」                                                                              |
| Menu Name > Menu Option | メニュー構造を示します。        | Device > Port > Port Properties は、「Device」メニューの下の「Port」メニューの「Port Properties」メニューオプションを表しています。 |

製品名 / 品番一覧

| 製品名      | 品番          |
|----------|-------------|
| DAP-1665 | DAP-1665/B1 |

## 第1章 本製品のご利用にあたって

- 製品概要
- サポートする機能
- 本製品の通信モード
- ポートについて
- 前面パネル
- 背面パネル
- 側面パネル

ここでは、本製品の概要とその機能について説明します。また、前面、背面の各パネルと LED 表示について説明します。

### 製品概要

D-Link DAP-1665 は SOHO 環境などでのワイヤレスネットワークを構築し、セキュアかつシンプルなソリューションを提供する IEEE802.11ac 準拠のアクセスポイントです。主にクライアント 10 台程度の小規模な環境での利用に最適です。2.4GHz/5GHz デュアルバンド同時利用対応、オペレーションモードの充実、信頼性の高いセキュリティ機能など、充実した機能と安全性を SOHO 向けワイヤレスソリューションとして提供します。独自のセットアップウィザードと WPS 規格準拠のシンプルな機能管理でワイヤレスネットワークを簡単に構築、管理することができます。ワイヤレスネットワーク上で不正アクセスを防止する無線セキュリティ機能を搭載、アクセスポイントとして必要十分なセキュリティを確保し、安心で安全、そして安定したワイヤレスネットワークの構築を実現することができます。

#### 様々な環境への対応

同時デュアルバンド無線ネットワークを構築することができる本製品は、2 本の可変型アンテナが 2.4GHz、5GHz の両帯域において広範囲な無線領域を実現します。

#### 先進の WAVE2 に対応

DAP-1665/B1 は Wave2 に対応しています。MU-MIMO をサポートし、複数のクライアントを同時に通信させることで、ネットワークパフォーマンスを大幅に改善し、より安定したネットワーク環境を構築することが可能です。

#### 優れた管理性とセキュリティ

本製品は基本的なワイヤレスセキュリティをサポートし、安全なワイヤレスネットワークを維持・提供します。加えて MAC アドレスフィルタリング機能でネットワークのさらなる安全性を高めることができます。マルチ SSID(PrimarySSID を除いて、最大 6 個)をサポートし、さらに WLAN クライアントパーティション機能によりクライアント間の通信を制限することもでき、管理性とセキュリティの両方において充実したアクセスポイントです。

#### 高速無線通信と充実のネットワーク管理

10/100/1000BASE-T ポートを搭載、2.4GHz、5GHz の両帯域の同時利用に対応しており、さらに 802.11ac 高速ワイヤレス通信を最大 866.7Mbps の転送速度で実現します。

### サポートする機能

- ・ 5 つの動作モード  
さまざまな無線ネットワーク条件に適応するための 5 種類の動作モード（アクセスポイントモード、WDS with AP モード、WDS モード、リピータモード、ワイヤレスクライアントモード）を提供。
- ・ 高速無線ネットワーク規格の IEEE 802.11ac 準拠により最大 866.7Mbps までの無線転送速度を提供します。
- ・ IEEE 802.11n に対応し 2.4GHz/5GHz 周波数範囲において最大 300Mbps までの無線転送速度を提供します。
- ・ IEEE 802.11b に対応し、最大 11Mbps までの無線データ転送速度を供給しているので、システムの接続性を損なうことなく、IEEE 802.11n および IEEE 802.11g に移行できます。
- ・ IEEE 802.11g 規格と互換性があり、2.4GHz 周波数範囲において最大 54Mbps の無線転送速度を提供します。
- ・ IEEE 802.11a 規格と互換性があり、5GHz 周波数範囲において最大 54Mbps の無線転送速度を提供します。
- ・ WPA による強固なセキュリティ  
従来の規格よりさらに高度な暗号化方式である WPA(Wi-Fi Protected Access)を採用し、クライアントとネットワークを安全に接続します。
- ・ Web GUI によるネットワーク管理  
Web ベースの設定画面によって簡単に本製品の設定を行うことができます。
- ・ OFDM(Orthogonal Frequency Division Multiplexing) 技術の採用。
- ・ 10/100/1000M イーサネットポート x 1
- ・ 2,400 ~ 2,483.5MHz、5,150 ~ 5,350MHz、5,470 ~ 5,725MHz 周波数範囲で作動。
- ・ Wave2 に対応  
MU-MIMO をサポートし、ネットワークパフォーマンスを大幅に改善します。

**注意** 最大の無線信号速度は理論値であり、実際のデータスループットは異なります。ネットワーク条件と環境には、ネットワークトラフィック量、建築材料や工事、ネットワークオーバーヘッドが含まれ、実際のデータスループット速度は低くなります。環境条件は無線信号範囲に悪影響を与えます。

## 本製品の通信モード

本アクセスポイントには次の5つの通信モード（APモード、WDSモード、WDS with APモード、リピータモード、ワイヤレスクライアントモード）があります。ご使用のネットワークにあわせてご使用ください。

### AP（アクセスポイント）モード

無線アクセスポイントと無線クライアントのネットワークを構築します。

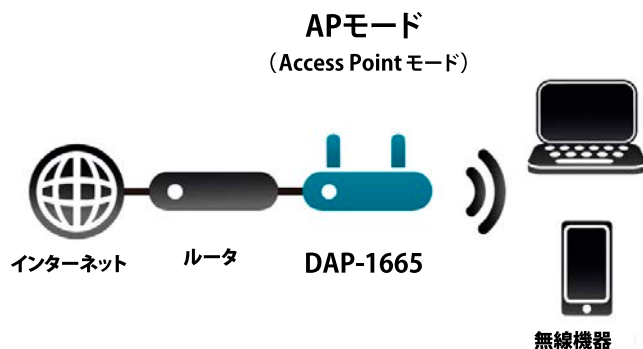


図 1-1 アクセスポイントモード図

### WDS (Bridge) モード

二つのネットワークを DAP-1665 を通じて無線接続します。

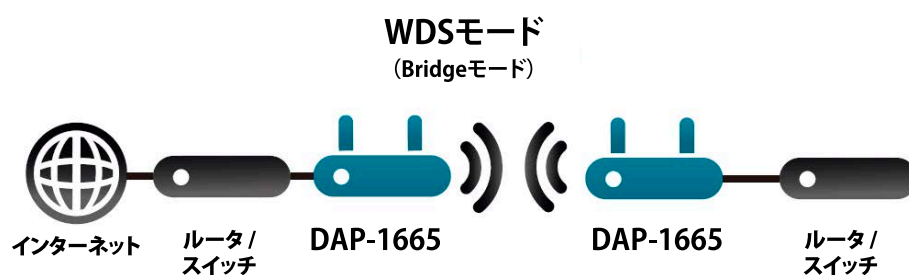


図 1-2 WDS モード図

### WDS with AP (Bridge with AP) モード

WDS モード同様、二つのネットワークを DAP-1665 を通じて接続し、さらに DAP-1665 と無線クライアントを接続します。

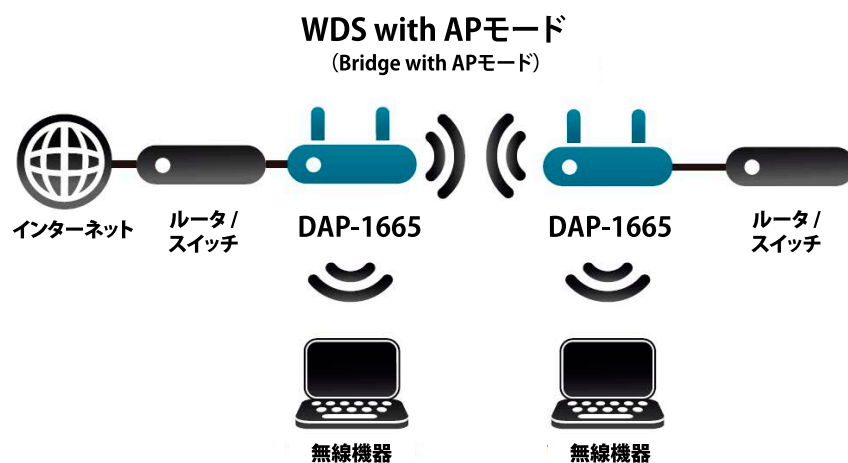


図 1-3 WDS with AP モード図



## リピータモード

DAP-1665 を使用してワイヤレスルータの接続範囲を拡大します。

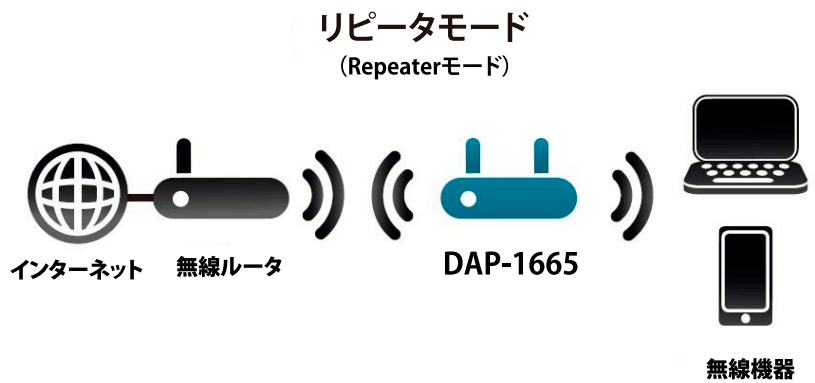


図 1-4 リピータモード図

## ワイヤレスクライアントモード

イーサネット用機器向けの無線ネットワークアダプタとして動作します。

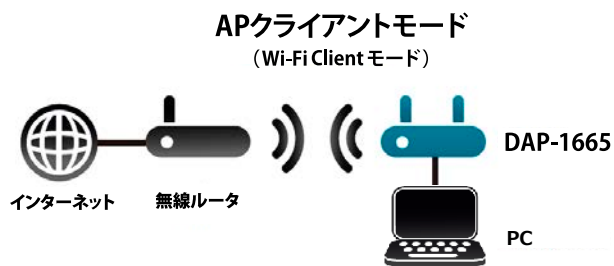


図 1-5 ワイヤレスクライアントモード図

**注意**

接続する無線クライアントは 10 台程度に制限した環境でのご利用を推奨します。

**注意**

異機種間、異なるファームウェアバージョン間で WDS モード、WDS with AP モードを使用することはできません。

ポートについて

- ・ エンドステーション、サーバ、ハブなどのネットワークデバイスとの接続および設定・管理用に1ポートのUTP (Auto MDI/MDI-X) ポートを有します。
- ・ UTP ポートは 10M/100M/1000Mbps、半二重 / 全二重間のオートネゴシエーション機能、フローコントロールをサポートしています。

前面パネル

DAP-1665 の前面パネルには、ステータスを表示する Power LED、2.4/5GHz LED および 10/100/1000BASE-T LED が配置されています。

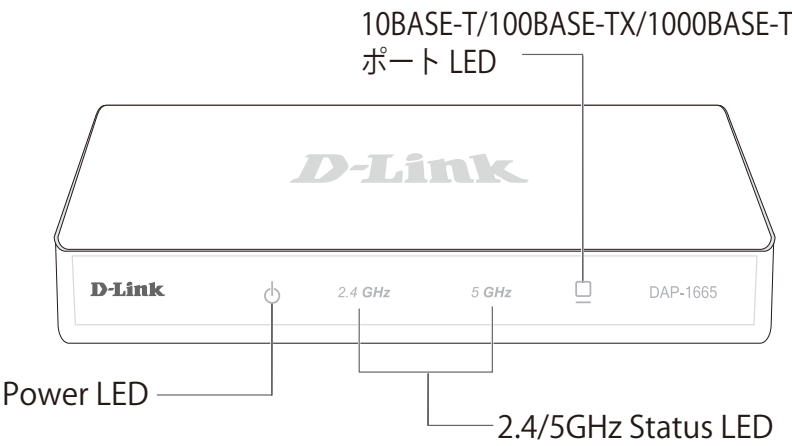


図 1-6 前面パネル

ステータス LED は以下の状態を表示します。

DAP-1665 LED 一覧

| LED               | 色 | 状態   | 状態説明                             |
|-------------------|---|------|----------------------------------|
| Power             | 緑 | 点灯   | 電源が供給され正常に動作しています。               |
|                   |   | 点滅   | 初期化（工場出荷値）中、あるいは再起動中です。          |
|                   |   | 遅い点滅 | リカバリモードで起動しています。                 |
|                   | — | 消灯   | 電源が供給されていません。                    |
| 2.4/5GHz          | 緑 | 点灯   | 無線 LAN による通信が可能な状態です。            |
|                   | — | 消灯   | 2.4/5GHz 帯が無効化されているか、初期化・再起動中です。 |
| 10/100/1000BASE-T | 緑 | 点灯   | ネットワークにリンクしています。                 |
|                   | — | 消灯   | リンクが確立していません。                    |

## 背面パネル

DAP-1665 の背面パネルには、リセットボタン、アンテナ端子、電源コネクタおよび 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポートが配置されています。

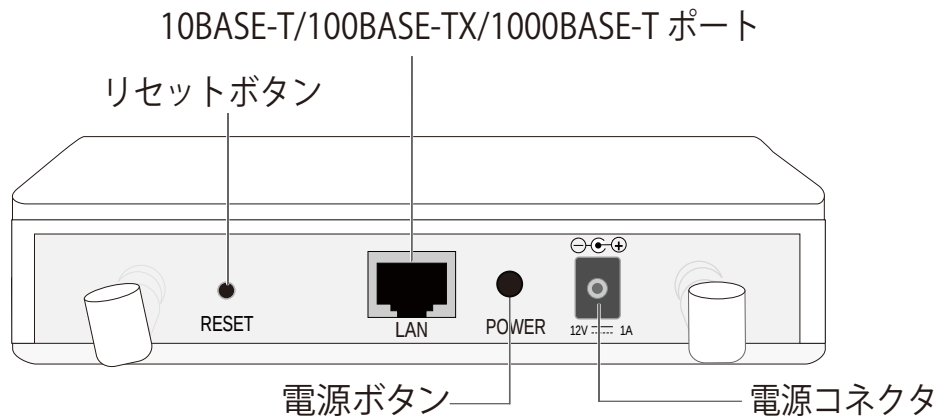


図 1-7 背面パネル

DAP-1665 背面パネル一覧

| 部位                                 | 機能                                                                                                                                                                                                             |
|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T ポート | RJ-45 コネクタが搭載され、10BASE-T/100BASE-TX イーサネットへの接続が可能です。本ポートは NWay プロトコルをサポートしており、ネットワークの伝送速度を検知し、オートネゴシエーションを行います。10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、1000BASE-T の場合はエンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP ケーブルを接続します。 |
| 電源ボタン                              | 電源の ON/OFF を切り替えます。                                                                                                                                                                                            |
| アンテナ端子                             | 本製品に付属のアンテナを接続します。                                                                                                                                                                                             |
| リセットボタン                            | 本製品を工場出荷時設定にリセットします。                                                                                                                                                                                           |
| 電源コネクタ                             | 付属の AC アダプタを接続します。                                                                                                                                                                                             |

## 側面パネル

DAP-1665 の右側面には、WPS ボタンとセキュリティスロットが配置されています。

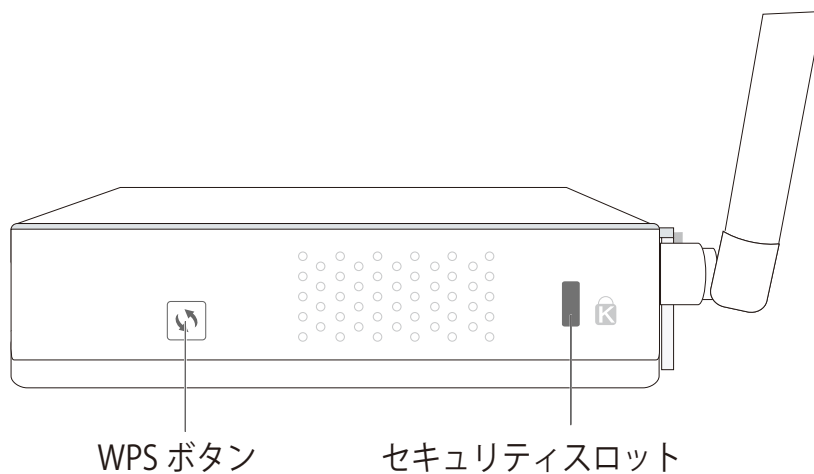


図 1-8 側面パネル

DAP-1665 側面パネル一覧

| 部位         | 機能                                                                                |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| WPS ボタン    | WPS (WiFi Protected Setup) 機能使用時に使用します。<br>正常に動作しているときはボタン周辺の LED が緑色に点灯 / 点滅します。 |
| セキュリティスロット | 市販のセキュリティワイヤを取り付けます。<br>装着可能な T 字ロックのあるセキュリティワイヤを使用してください。                        |

# 第 2 章 アクセスポイントの設置

- パッケージの内容
- システム要件
- ネットワーク接続前の準備
- 製品の設置

## パッケージの内容

ご購入いただいた製品の梱包箱を開け、同梱物を注意して取り出してください。以下のものが同梱されています。

- ・ 本体 x 1
- ・ アンテナ x 1
- ・ AC アダプタ x 1
- ・ UTP ケーブル x 1
- ・ 壁掛けキット（ネジとアンカー） x 1
- ・ クイックインストールガイド
- ・ シリアルラベル
- ・ D-Link Wi-Fi 設定カード x 1

万一、不足しているものや損傷を受けているものがありましたら、ご購入いただいた販売代理店までご連絡ください。

## システム要件

本製品が動作するためには、以下のシステム条件が必要です。

- ・ Internet Explorer 10 以上、Mozilla Firefox® 28 以上、Google Chrome™ 28 以上、Apple Safari® 6.0 以上
- ・ イーサネットへの接続

## ネットワーク接続前の準備

アクセスポイントの設置場所が性能に大きな影響を与えます。以下のガイドラインに従って本製品を設置してください。

### 設置にあたってのご注意

本製品の使用により、動作範囲内に無線でネットワークアクセスが可能になりますが、壁や天井など無線信号が通過する物体の数や厚さ、場所などにより、動作範囲が制約を受ける場合があります。一般的には、構造物の材質や設置場所での無線周波数のノイズが動作範囲に影響を与えます。

1. 本製品と他のネットワークデバイスとの間に入る壁や天井の数をできるだけ少なくしてください。一枚の壁や天井の影響により、本製品の動作範囲は 1 ～ 30 メートルの範囲となります。間に入る障害物の数を減らすようデバイスの位置を工夫してください。
2. ネットワークデバイス間の直線距離にご注意ください。厚さ 50 センチの壁を 45 度の角度で無線信号が通過する時、通り抜ける壁の厚みは約 1 メートルになります。2 度の角度で通過すると、通り抜ける厚みは 14 メートルになります。信号が障害物をなるべく直角に通過するような位置にデバイスを設置し、電波を受信しやすくしてください。
3. 無線信号の通過性能は建築材料により異なります。金属製のドアやアルミの金具などは動作範囲を小さくする可能性があります。無線 LAN デバイスや無線 LAN アダプタ使用のコンピュータは、信号がなるべく乾式壁か開放された戸口などを通るような位置に設置してください。
4. 周波数ノイズを発生する電気機器や家電製品からは、最低でも 1、2 メートル離してデバイスを設置してください。
5. 2.4GHz のコードレス電話または X-10（シーリングファン、ライト、およびホームセキュリティシステムなどの無線製品）を使っている場合、ご使用の無線接続は著しく性能が低下するか、または完全に切断される可能性があります。2.4GHz 電話の親機は可能な限りご使用の無線機器から離れていることを確認してください。電話を使用していない場合でも、親機は信号を送信します。
6. 必ず付属の AC アダプタをご使用ください。

## 製品の設置

### アンテナの取り付け

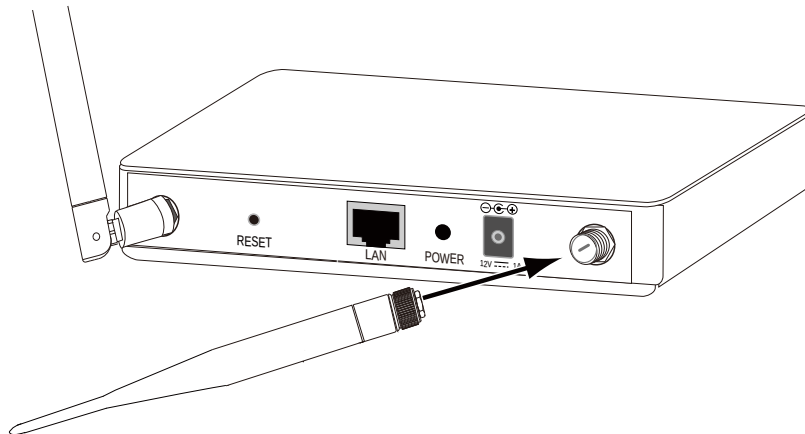


図 1-1 アンテナの取り付け (DAP-1665)

1. 付属のアンテナを本体のアンテナ端子に取り付けます。取り付けの際には、アンテナは折り曲げずに本体のアンテナ接合部に接続し、右方向に回して締めます。
2. 取り付け後に折り曲げます。
3. 電波状況に合わせてアンテナの向きを変更します。

### 壁面への設置

準備：本製品を壁面に設置するために以下のものをご用意ください。

- ・ 壁掛けキット（付属のネジとアンカー）

1. 壁面にアンカーを挿入する  
本体を設置する壁面に付属のアンカーを挿入し、アンカーにネジを差し込みます。

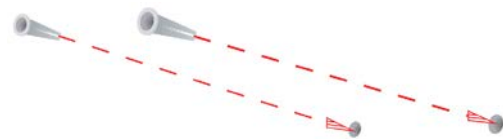


図 1-2 アンカー挿入

#### 注意

取り付け位置はアンテナの長さを考慮し、障害物や天井にぶつからない場所にしてください。

#### 注意

石膏ボードやベニヤなどに設置する場合は、あらかじめ壁の厚さを確認の上、きりやドリルで穴をあけて付属のアンカーボルトを埋め込んだ後にネジを取り付けてください。

3. 本製品を壁面に取り付ける  
壁面に取り付けしたネジの頭（フック用）を、本体 2 カ所の鍵穴に引っかけます。

### イーサネットケーブルの接続

1. イーサネットケーブルの一端を本製品の背面にある RJ-45 コネクタに接続し、もう一端をルータ、スイッチ等のネットワーク機器に接続します。

### 電源の投入

1. 付属の AC アダプタを接続し、AC アダプタのプラグを電源コンセントに接続します。
2. 電源ボタンを押します。
3. 本スイッチに電源が供給されると、Power LED が点灯します。

### アクセスポイント設置後のネットワーク接続の例

1. インターネット接続を確認します。
2. ご契約のプロバイダに確認し、正しくモデムを設置します。
3. ケーブルモデムまたは ADSL モデムをルータに接続します。接続に関する詳細については、ルータに付属の設置マニュアルを参照してください。
4. デスクトップ型コンピュータへの接続を行う場合は、無線アダプタをそれぞれのインタフェースに従って、空いている PCI スロット、USB ポートなどに差し込み、必要に応じてドライバをインストールしてください。
5. ノート型コンピュータの場合は、無線アダプタをそれぞれのインタフェースに従って、空いているカードバススロット、USB ポートなどに差し込み、必要に応じてドライバをインストールしてください。

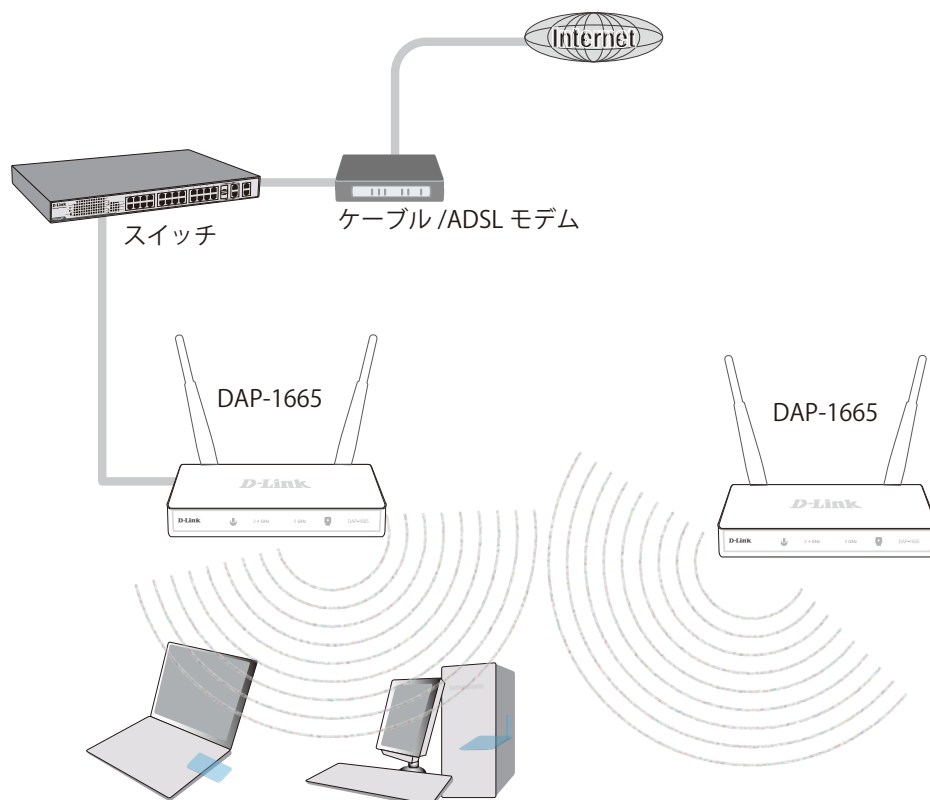


図 1-3 接続例

#### 注意

接続する無線クライアントは 10 台程度に制限した環境でのご利用を推奨します。

## 第3章 Web ベース設定ユーティリティ

下は本章のサブメニューの説明です。必要に応じて、設定 / 変更 / 修正を行ってください。

| サブメニュー                     | 説明                          | 参照ページ                  |
|----------------------------|-----------------------------|------------------------|
| WEB 管理画面へのログイン             | WEB 管理画面へログインします。           | <a href="#">21 ページ</a> |
| Setup Wizard (セットアップウィザード) | ウィザードでアクセスポイントのセットアップができます。 | <a href="#">23 ページ</a> |

### WEB 管理画面へのログイン

本製品の設定は UTP ケーブルで接続した PC から行います。ここでは、Windows OS で動作する画面で説明します。手順と画面は、他の Windows OS についても同じです。

1. プロキシサーバ機能を無効にします。Windows の「スタート」-「コントロールパネル」-「インターネットオプション」-「接続」タブ-「LAN の設定」の順にクリックし、「LAN にプロキシサーバを使用する」のチェックを外します。
2. Web ブラウザ (Internet Explorer) を起動します。
3. 本製品の IP アドレスを入力し、「Enter」キーを押下します。設定用 PC と本製品の IP アドレスが同じサブネット内であることを注意してください。(IP アドレス初期値: 「192.168.0.50」、URL アドレス初期値: 「http://dlinkap」)

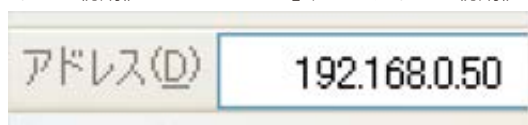


図 1-1 アドレス入力画面

4. 接続に成功すると、ログイン画面が表示されます。「Admin Password」を入力し、「Login」ボタンをクリックします。(パスワード初期値: 空欄)

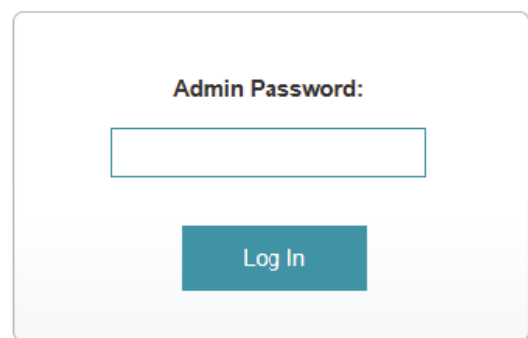


図 1-2 LOGIN 画面

5. ログイン後、トップ画面が表示されます。

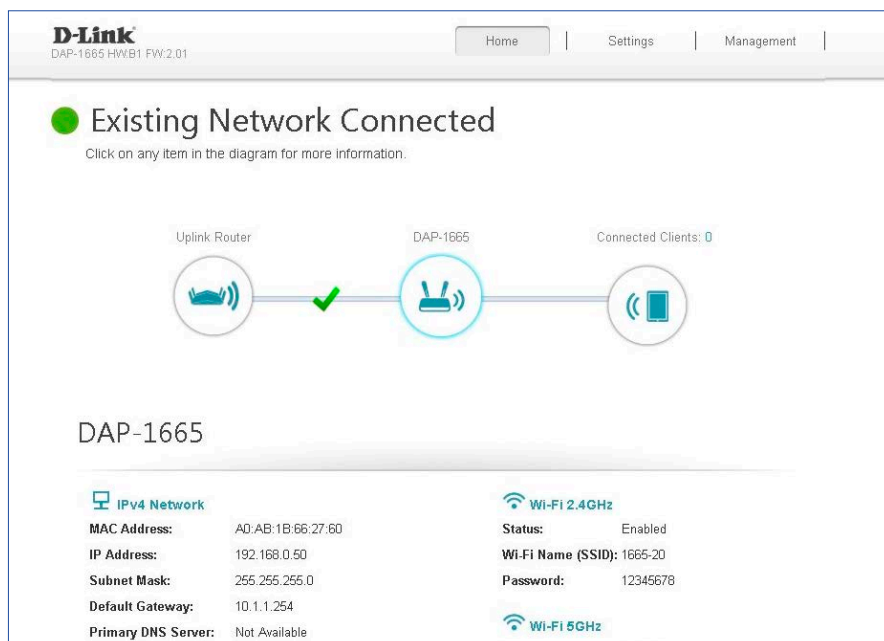


図 1-3 トップ画面



初回接続時は、以下の画面が表示されます。本ウィザードによるセットアップ手順については「[Setup Wizard \(セットアップウィザード\)](#)」を参照してください。

セットアップウィザードを使わず手動で設定する場合は、画面右上の「X」ボタンをクリックしてウィザードを終了します。手動（標準設定画面）による設定手順については「[第4章 Settings \(基本設定\)](#)」を参照してください。

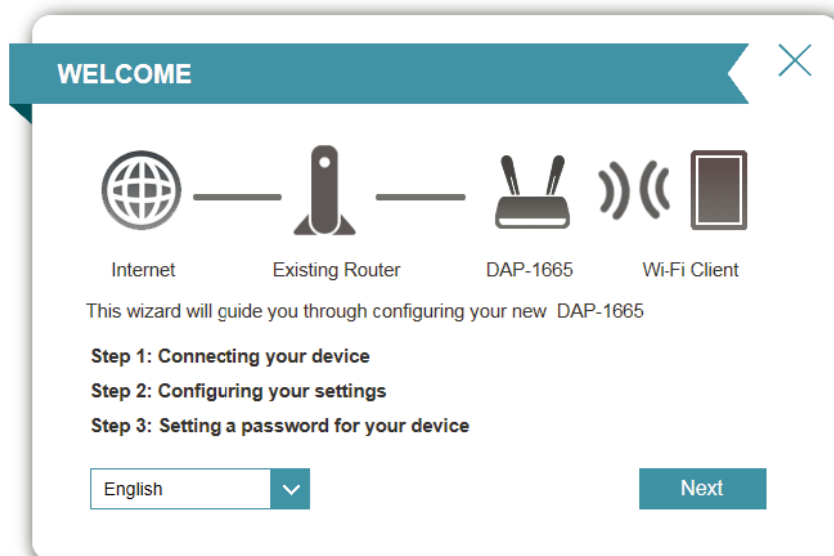


図 1-4 Welcome（セットアップウィザード）画面（初回接続時）

## Setup Wizard (セットアップウィザード)

WEB GUI への初回ログイン時には、以下のセットアップウィザード画面が表示されます。セットアップウィザードを使用すると、簡単にアクセスポイントの設定ができます。

1. ご使用の言語を選択し、「Next」をクリックします。

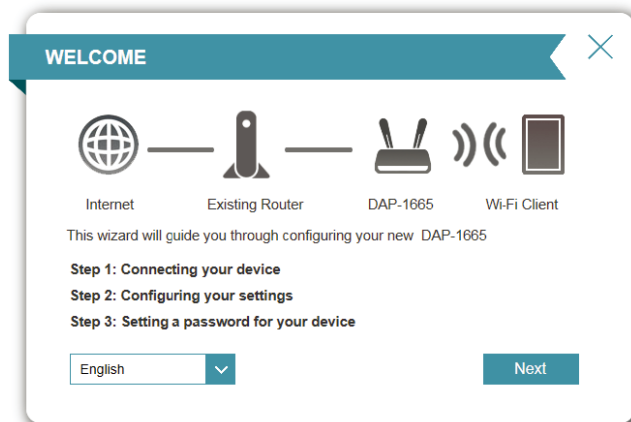


図 1-1 Welcome 画面

2. 通信モードを選択し、「Next」をクリックします。

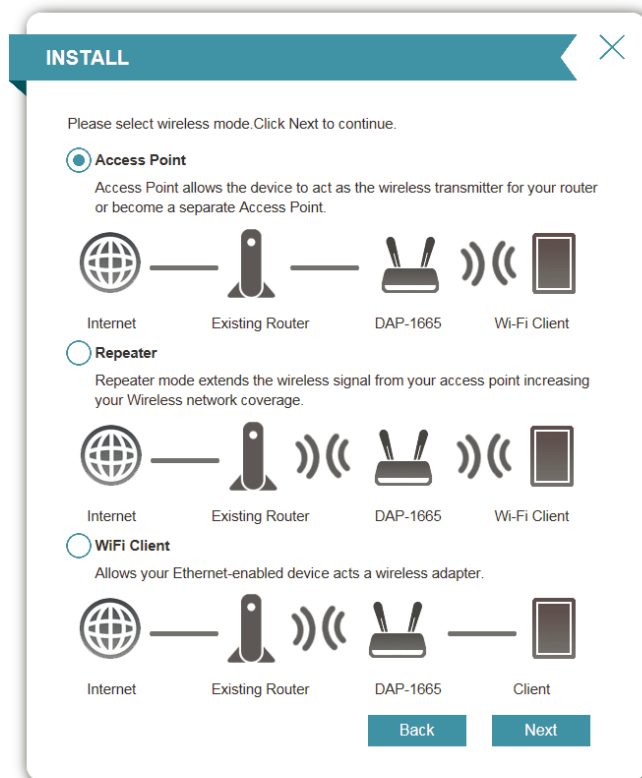


図 1-1 Install 画面

### 注意

各通信モードによって設定方法が異なりますので、本手順以降、ご使用の通信モードに合わせて設定手順をご確認ください。

### Access Point (AP モード)

「Access Point」を選択した場合の手順を説明します。

1. ネットワークに接続されている場合、自動的にルータの検出が行われます。「Skip」をクリックします。

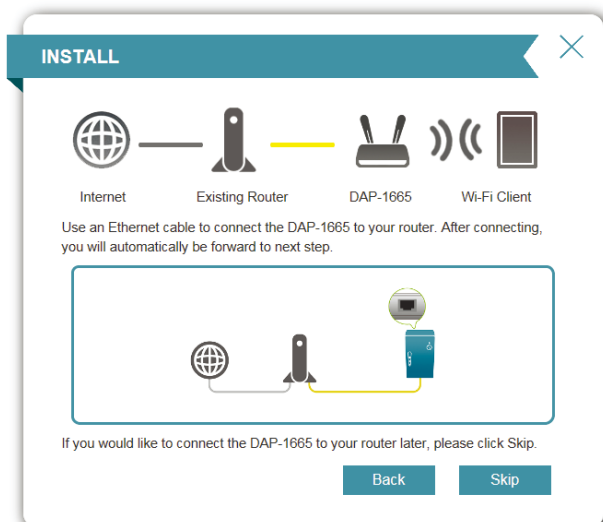


図 1-2 Install 画面

2. 無線ネットワークのネットワーク名 (SSID) とパスワードの設定を行い「Next」をクリックします。

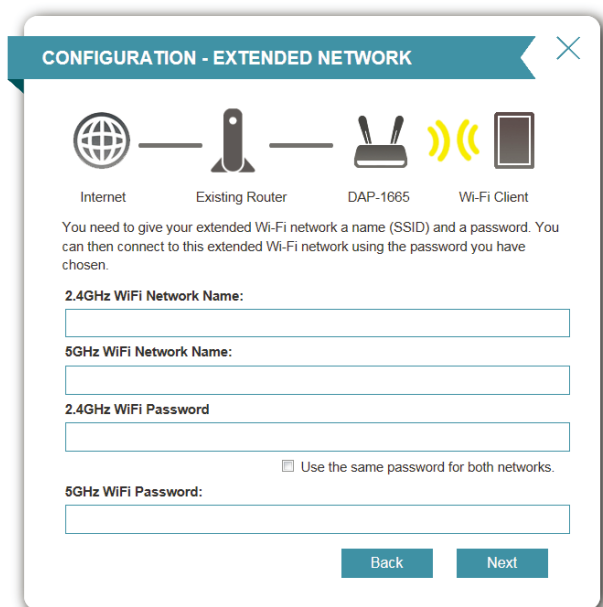


図 1-3 Configuration - Extended Network 画面

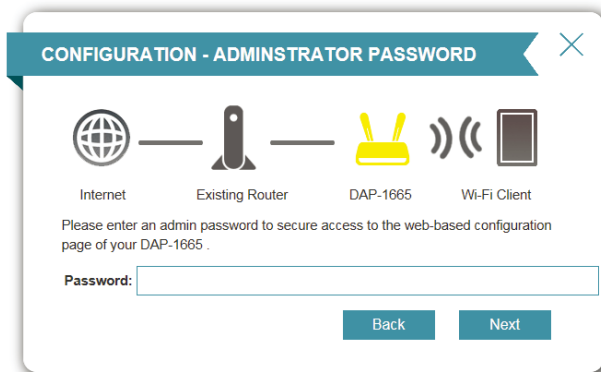
#### 注意

「2.4GHz」と「5GHz」帯それぞれの SSID 名を設定します。この SSID 名は必ず別の名前を設定してください。

#### 注意

二つの SSID に同じパスワードを指定する場合は、「Use the same password for both networks.」にチェックを入れ、パスワード欄にパスワードを入力します。同じパスワードを使用しない場合は、チェックを入れずにそれぞれのパスワードを入力してください。

3. 管理者アカウントに設定するパスワードを入力し、「Next」をクリックします。

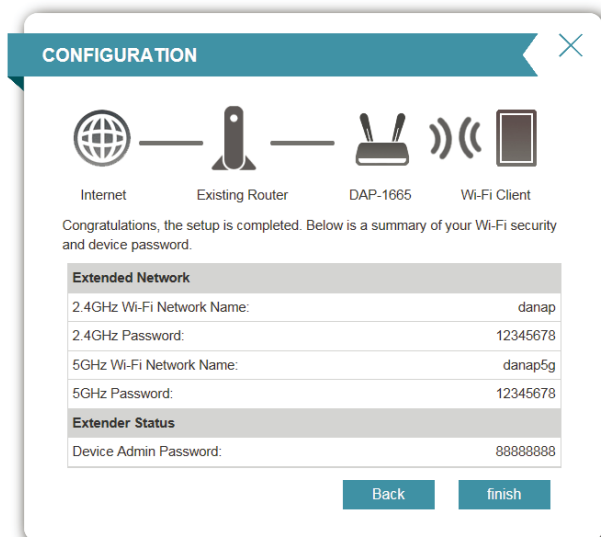


The screenshot shows a web-based configuration window titled "CONFIGURATION - ADMINSTRATOR PASSWORD". At the top, there is a network diagram with four components: "Internet" (globe icon), "Existing Router" (router icon), "DAP-1665" (yellow router icon), and "Wi-Fi Client" (smartphone icon). Below the diagram, a text prompt reads: "Please enter an admin password to secure access to the web-based configuration page of your DAP-1665." There is a text input field labeled "Password:" and two buttons at the bottom: "Back" and "Next".

図 1-4 Configuration - Administration Password 画面

**注意** 本項目で設定する管理者アカウントは、DAP-1665 にログインする際に使用します。

4. 「2.4GHz」と「5GHz」無線ネットワークの現在の設定内容が表示されます。



The screenshot shows a web-based configuration window titled "CONFIGURATION". It features the same network diagram as Figure 1-4. Below the diagram, a message states: "Congratulations, the setup is completed. Below is a summary of your Wi-Fi security and device password." There are two summary tables:

| Extended Network           |          |
|----------------------------|----------|
| 2.4GHz Wi-Fi Network Name: | danap    |
| 2.4GHz Password:           | 12345678 |
| 5GHz Wi-Fi Network Name:   | danap5g  |
| 5GHz Password:             | 12345678 |

| Extender Status        |          |
|------------------------|----------|
| Device Admin Password: | 88888888 |

At the bottom of the window are two buttons: "Back" and "finish".

図 1-5 Configuration 画面

「finish」をクリックして設定内容を保存します。  
設定内容を有効化するために AP は自動的に再起動します。再起動が終了するとメイン画面が表示されます。

**注意** 参照用としてこれらの設定情報をメモしておくことをお勧めします。

#### Repeater（リピータモード）

「Repeater」を選択した場合の手順を説明します。

1. 無線ルータのWPS プッシュボタンを押し（WPS 機能を有効化し）、120 秒以内にセットアップを完了してください。

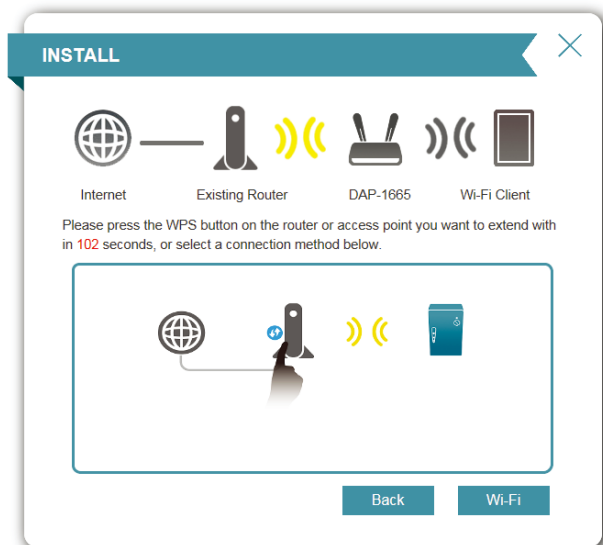


図 1-6 Install 画面

#### 注意

ご使用のルータが WPS に対応していない場合、手順「5」に進んでください。

2. 接続に成功すると下記の画面が表示されます。「Next」をクリックします。

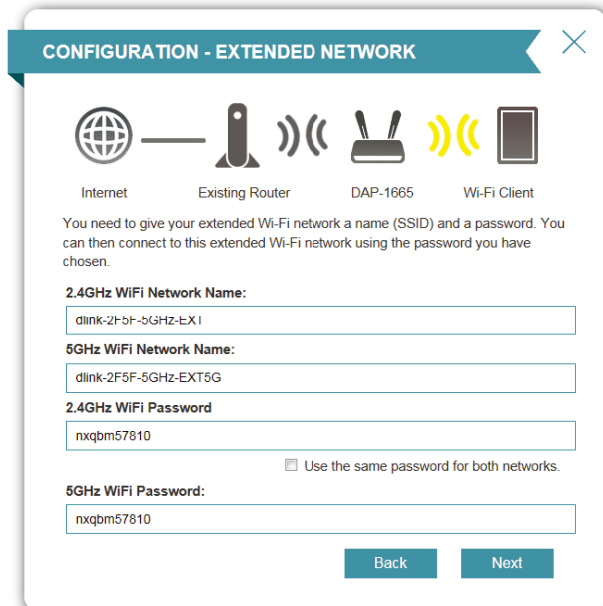
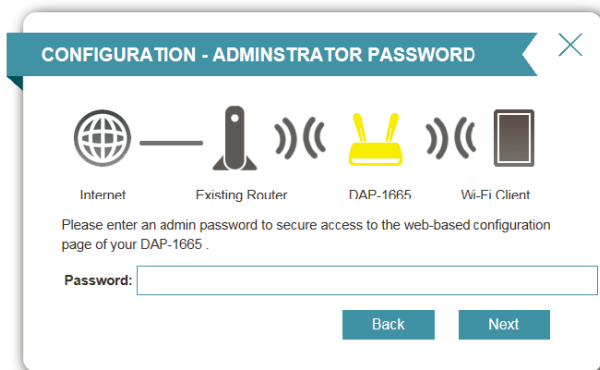


図 1-7 Configuration - Extende Network 画面

3. 管理者アカウントに設定するパスワードを入力し、「Next」をクリックします。



**CONFIGURATION - ADMINSTRATOR PASSWORD**

Internet — Existing Router — DAP-1665 — Wi-Fi Client

Please enter an admin password to secure access to the web-based configuration page of your DAP-1665.

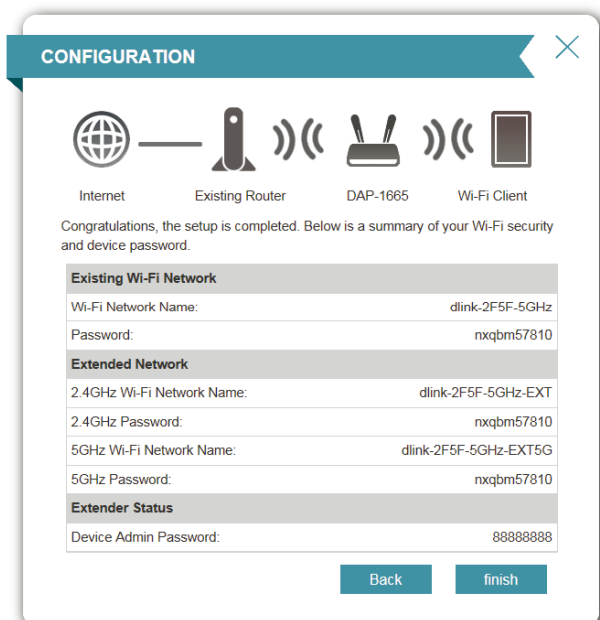
Password:

Back Next

図 1-8 Configuration - Administration Password 画面

**注意** 本項目で設定する管理者アカウントは、DAP-1665 にログインする際に使用します。

4. 「2.4GHz」と「5GHz」無線ネットワークの現在の設定内容が表示されます。



**CONFIGURATION**

Internet — Existing Router — DAP-1665 — Wi-Fi Client

Congratulations, the setup is completed. Below is a summary of your Wi-Fi security and device password.

| Existing Wi-Fi Network |                 |
|------------------------|-----------------|
| Wi-Fi Network Name:    | dlink-2F5F-5GHz |
| Password:              | nxqbm57810      |

| Extended Network           |                       |
|----------------------------|-----------------------|
| 2.4GHz Wi-Fi Network Name: | dlink-2F5F-5GHz-EXT   |
| 2.4GHz Password:           | nxqbm57810            |
| 5GHz Wi-Fi Network Name:   | dlink-2F5F-5GHz-EXT5G |
| 5GHz Password:             | nxqbm57810            |

| Extender Status        |          |
|------------------------|----------|
| Device Admin Password: | 88888888 |

Back finish

図 1-9 Configuration 画面

「finish」をクリックして設定内容を保存します。

設定内容を有効化するために AP は自動的に再起動します。再起動が終了するとメイン画面が表示されます。

**注意** 参照用としてこれらの設定情報をメモしておくことをお勧めします。

## WPS 非対応ルータの場合

5. ご使用のルータが WPS に対応していない場合、「Wi-Fi」をクリックして手動でネットワークを設定します。

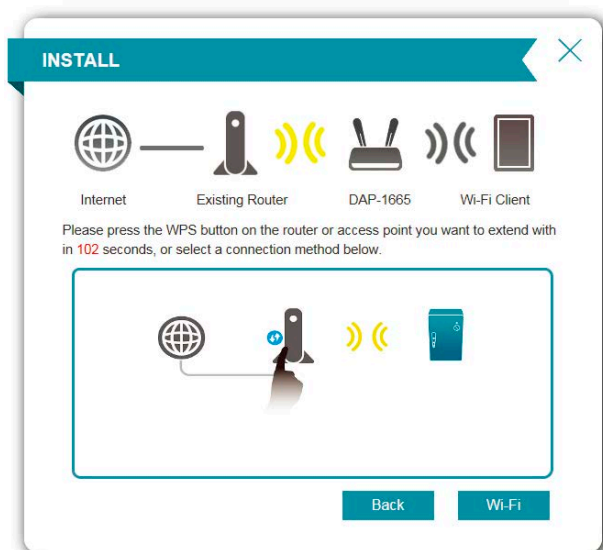


図 1-10 Install 画面

6. 接続する無線ネットワーク名 (SSID) をリストから選択します。

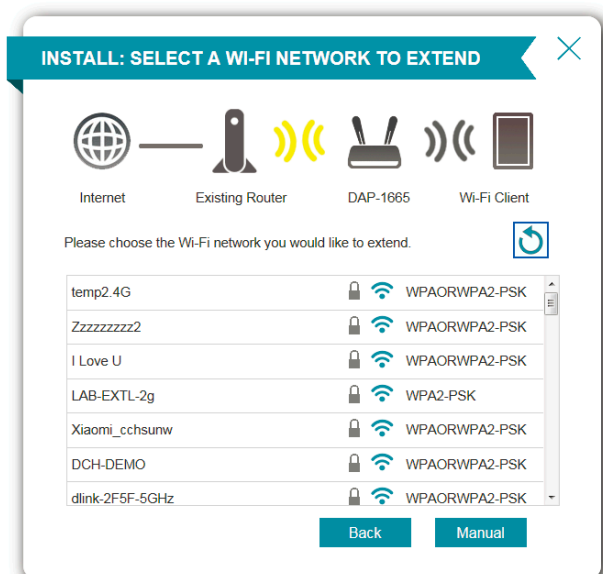


図 1-11 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

対象のネットワークがリストに表示されない場合、更新ボタン (🔄) をクリックします。それでも表示されない場合、「Manual」をクリックし、SSID を手動入力してください。

**注意** 検出可能な周辺 SSID 数の上限は 64 です。

7. 選択したネットワークにセキュリティが設定されている場合、パスワードを入力し、「Next」をクリックします。

図 1-12 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

8. 「Manual」をクリックした場合は、次の画面で無線ネットワークのネットワーク名 (SSID) とパスワードの入力を行い「Next」をクリックします。

図 1-13 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

9. 初期値では無線ネットワーク名 (SSID) は既存のネットワーク名と同様のネットワーク名が表示されます。追加するネットワークに別の名前を指定する場合、「Wireless Network Name (SSID)」のネットワーク名を変更します。「2.4 GHz/5GHz WiFi Password」を入力し、「Next」をクリックします。

図 1-14 Configuration - Extended Network 画面

**注意** 異なるネットワーク名を設定した場合でも、パスワードは既存ネットワークと同様になります。



10. 管理者アカウントに設定するパスワードを入力し、「Next」をクリックします。

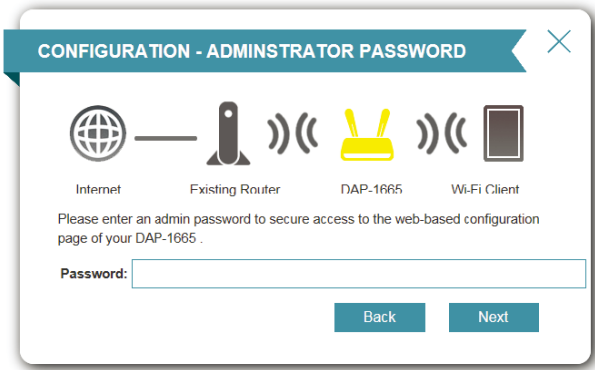


図 1-15 Configuration - Adminitratoror Password 画面

11. 「2.4GHz」と「5GHz」無線ネットワークの現在の設定内容が表示されます。

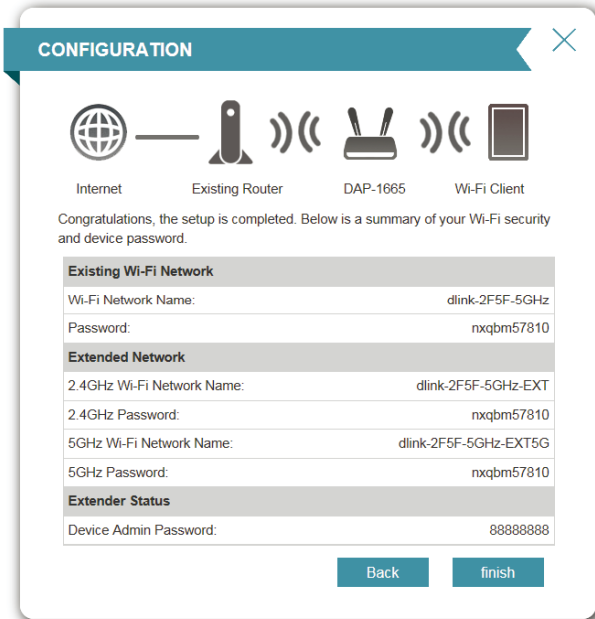


図 1-16 Configuration 画面

「finish」をクリックして設定内容を保存します。  
設定内容を有効化するために AP は自動的に再起動します。再起動が終了するとメイン画面が表示されます。

**注意** 参照用としてこれらの設定情報をメモしておくことをお勧めします。

**WiFi Client (WiFi クライアントモード)**

「Wireless Client」を選択した場合の手順を説明します。

1. 無線ルータの WPS プッシュボタンを押し (WPS 機能を有効化し)、120 秒以内にセットアップを完了してください。

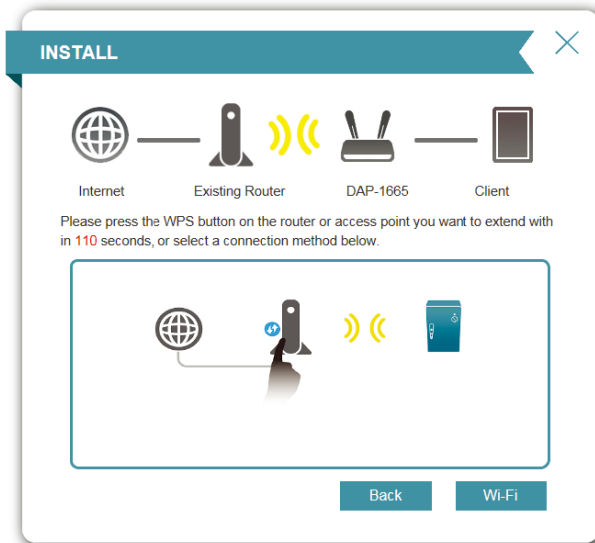


図 1-17 Install 画面

**注意** ご使用のルータが WPS に対応していない場合、手順「4」に進んでください。

2. 管理者アカウントに設定するパスワードを入力し、「Next」をクリックします。

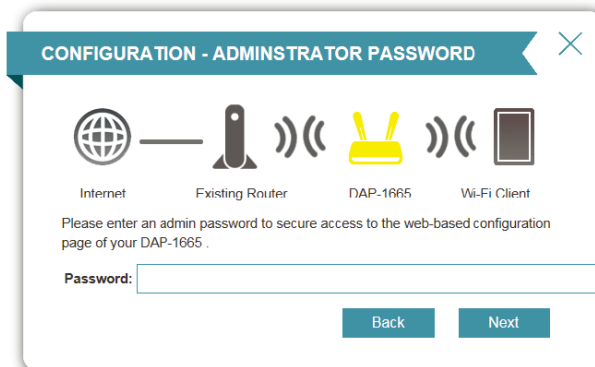


図 1-18 Configuration - Administration Password 画面

**注意** 本項目で設定する管理者アカウントは、DAP-1665 にログインする際に使用します。

3. 「2.4GHz」と「5GHz」無線ネットワークの現在の設定内容が表示されます。

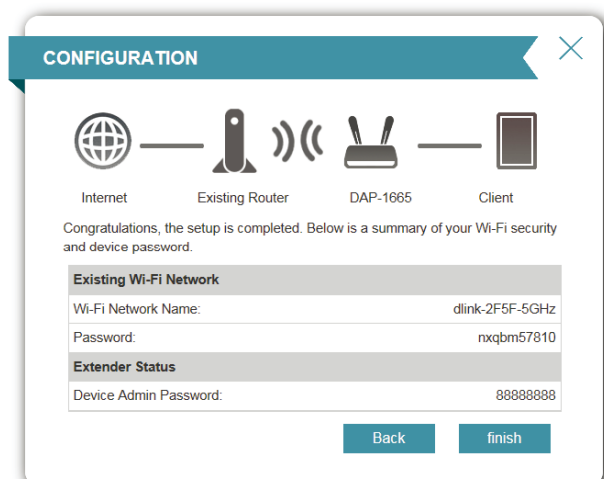


図 1-19 Configuration 画面

「finish」をクリックして設定内容を保存します。

設定内容を有効化するために AP は自動的に再起動します。再起動が終了するとメイン画面が表示されます。

**注意** 参照用としてこれらの設定情報をメモしておくことをお勧めします。

#### WPS 非対応ルータの場合

4. ご使用のルータが WPS に対応していない場合、「Wi-Fi」をクリックして手でネットワークを設定します。

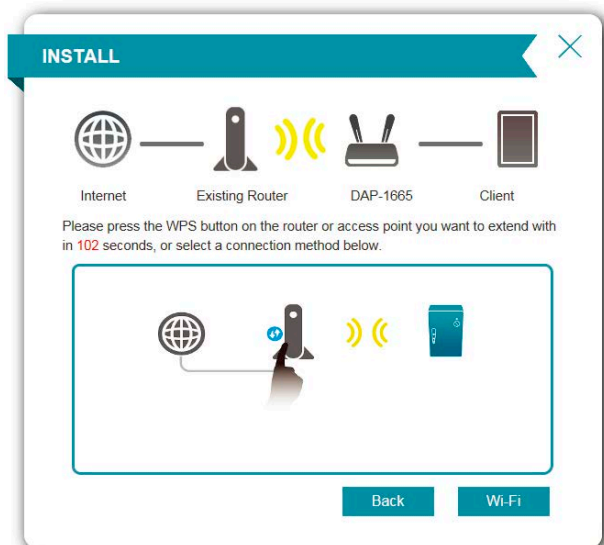


図 1-20 Install 画面

5. 接続する無線ネットワーク名 (SSID) をリストから選択します。

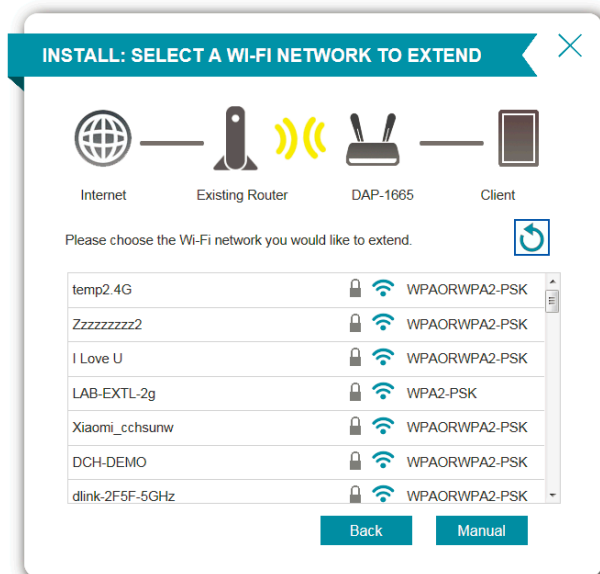


図 1-21 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

対象のネットワークがリストに表示されない場合、更新ボタン (🔄) をクリックします。それでも表示されない場合、「Manual」をクリックし、SSID を手動入力してください。

**注意** 検出可能な周辺 SSID 数の上限は 64 です。

6. 選択したネットワークにセキュリティが設定されている場合、パスワードを入力し、「Next」をクリックします。

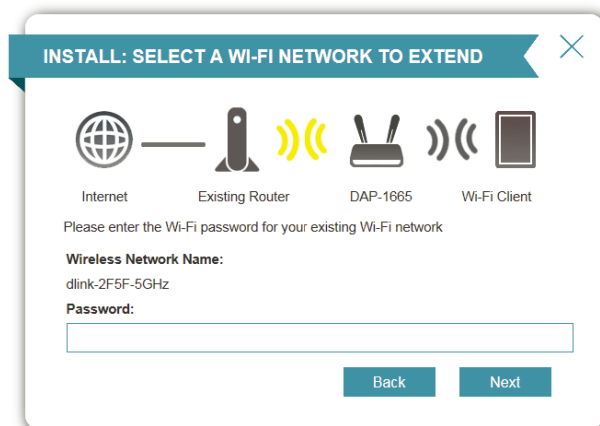


図 1-22 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

7. 「Manual」をクリックした場合は、次の画面で無線ネットワークのネットワーク名 (SSID) とパスワードの設定を行い「Next」をクリックします。

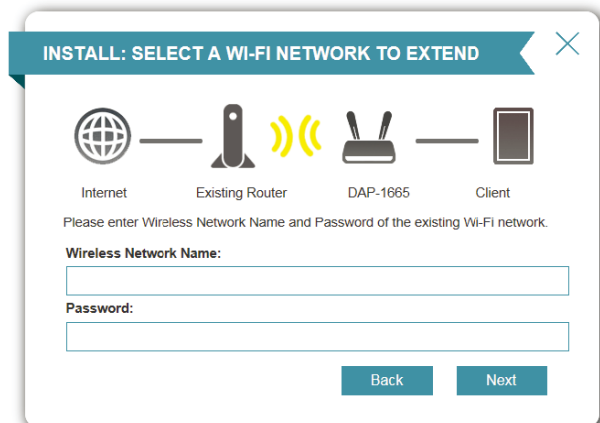
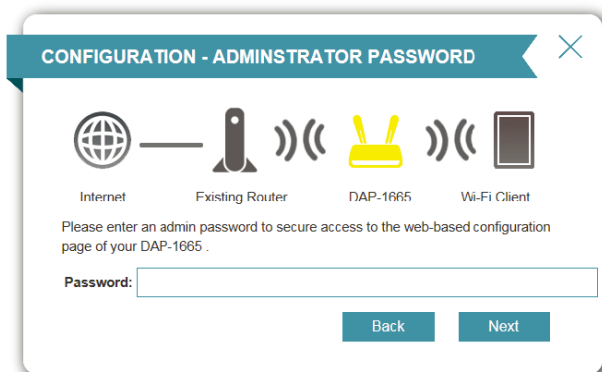


図 1-23 Install: Select a Wi-Fi Network to Extend 画面

8. 管理者アカウントに設定するパスワードを入力し、「Next」をクリックします。

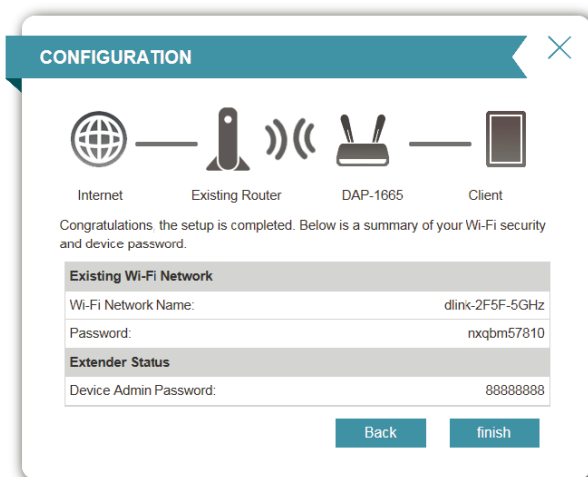


The screenshot shows a web-based configuration window titled "CONFIGURATION - ADMINSTRATOR PASSWORD". At the top, there is a network diagram with four components: Internet (globe icon), Existing Router (tower icon), DAP-1665 (yellow router icon), and Wi-Fi Client (smartphone icon). Below the diagram, the text reads: "Please enter an admin password to secure access to the web-based configuration page of your DAP-1665 .". There is a text input field labeled "Password:" and two buttons at the bottom: "Back" and "Next".

図 1-24 Configuration - Administration Password 画面

**注意** 本項目で設定する管理者アカウントは、DAP-1665 にログインする際に使用します。

9. 「2.4GHz」と「5GHz」無線ネットワークの現在の設定内容が表示されます。



The screenshot shows a web-based configuration window titled "CONFIGURATION". At the top, there is a network diagram with four components: Internet (globe icon), Existing Router (tower icon), DAP-1665 (router icon), and Client (smartphone icon). Below the diagram, the text reads: "Congratulations, the setup is completed. Below is a summary of your Wi-Fi security and device password." There are two sections: "Existing Wi-Fi Network" and "Extender Status".

| Existing Wi-Fi Network |                 |
|------------------------|-----------------|
| Wi-Fi Network Name:    | dlink-2F5F-5GHz |
| Password:              | nxqbm57810      |

| Extender Status        |          |
|------------------------|----------|
| Device Admin Password: | 88888888 |

At the bottom, there are two buttons: "Back" and "finish".

図 1-25 Configuration 画面

「finish」をクリックして設定内容を保存します。

設定内容を有効化するために AP は自動的に再起動します。再起動が終了するとメイン画面が表示されます。

**注意** 参照用としてこれらの設定情報をメモしておくことをお勧めします。

## 第4章 Settings (基本設定)

下は本章のサブメニューの説明です。必要に応じて、設定 / 変更 / 修正を行ってください。

| サブメニュー                      | 説明                                    | 参照ページ                                                                    |
|-----------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| Extender<br>(ワイヤレス (Wi-Fi)) | AP モード (Access Point) の設定             | AP モードの設定を行います。<br><a href="#">35 ページ</a>                                |
|                             | VLAN の設定                              | VLAN の設定を行います。(AP モードのみ)<br><a href="#">39 ページ</a>                       |
|                             | RADIUS サーバの設定                         | RADIUS サーバの設定を行います。<br>(AP/ブリッジ+アクセスポイントモードのみ)<br><a href="#">40 ページ</a> |
|                             | マルチ SSID の設定                          | マルチ SSID の設定を行います。(AP モードのみ)<br><a href="#">41 ページ</a>                   |
|                             | リピータモード (Repeater) の設定                | リピータモードの設定を行います。<br><a href="#">43 ページ</a>                               |
|                             | Wi-Fi クライアントモード (Wi-Fi Client) の設定    | Wi-Fi クライアントモードの設定を行います。<br><a href="#">46 ページ</a>                       |
|                             | ブリッジモード (Bridge) の設定                  | ブリッジモードの設定を行います。<br><a href="#">48 ページ</a>                               |
|                             | ブリッジ+アクセスポイントモード (Bridge with AP) の設定 | ブリッジ+アクセスポイントモードの設定を行います。<br><a href="#">51 ページ</a>                      |
|                             | WISP (WISP Client) モードの設定             | WISP モードの設定を行います。<br><a href="#">57 ページ</a>                              |
|                             | WISP リピータモード (WISP Repeater) の設定      | WISP リピータモードの設定を行います。<br><a href="#">57 ページ</a>                          |
| Network<br>(ネットワーク (LAN))   | IPv4 接続設定                             | IPv4 接続におけるインタフェースの設定を行います。<br><a href="#">58 ページ</a>                    |
|                             | IPv6 接続設定                             | IPv6 接続におけるインタフェースの設定を行います。<br><a href="#">60 ページ</a>                    |

### Extender (ワイヤレス (Wi-Fi))

ワイヤレスネットワークの各通信モードを選択、設定します。

**Settings > Extender** を選択します。

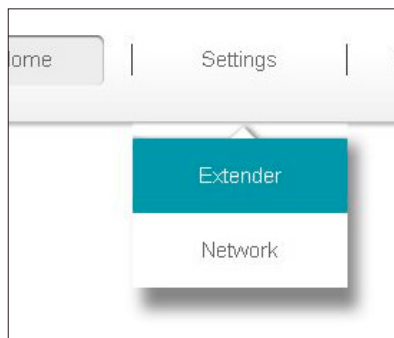


図 1-1 Settings サブメニュー

**注意** 各通信モードによって設定方法が異なりますので、本手順以降、ご使用の通信モードに合わせて設定手順をご確認ください。

**注意** STA からの IGMP/MLD パケットが同じ SSID 内には転送されません。

### AP モード (Access Point) の設定

AP モードでは、DAP-1665 を無線ネットワークの中心として無線アクセスポイントと無線クライアントのネットワークを構築します。

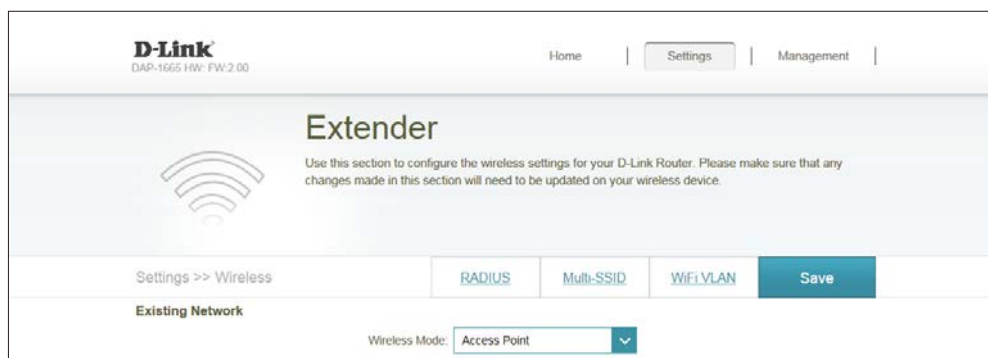


図 1-2 Extender 設定画面 (AP モード選択時)

**注意** 本製品は WEP には対応していません。

Existing Network (既存のネットワーク)

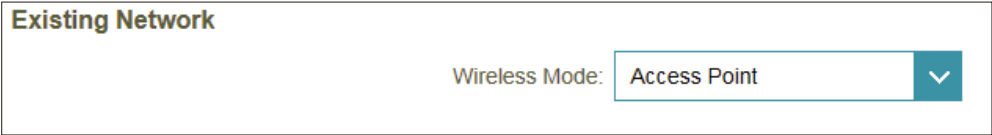


図 4-32 Existing Network (既存のネットワーク) (AP モード) 画面

| 項目               | 説明                    |
|------------------|-----------------------|
| Existing Network |                       |
| Wireless Mode    | 「Access Point」を指定します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

2.4GHZ Extended Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (AP モード)

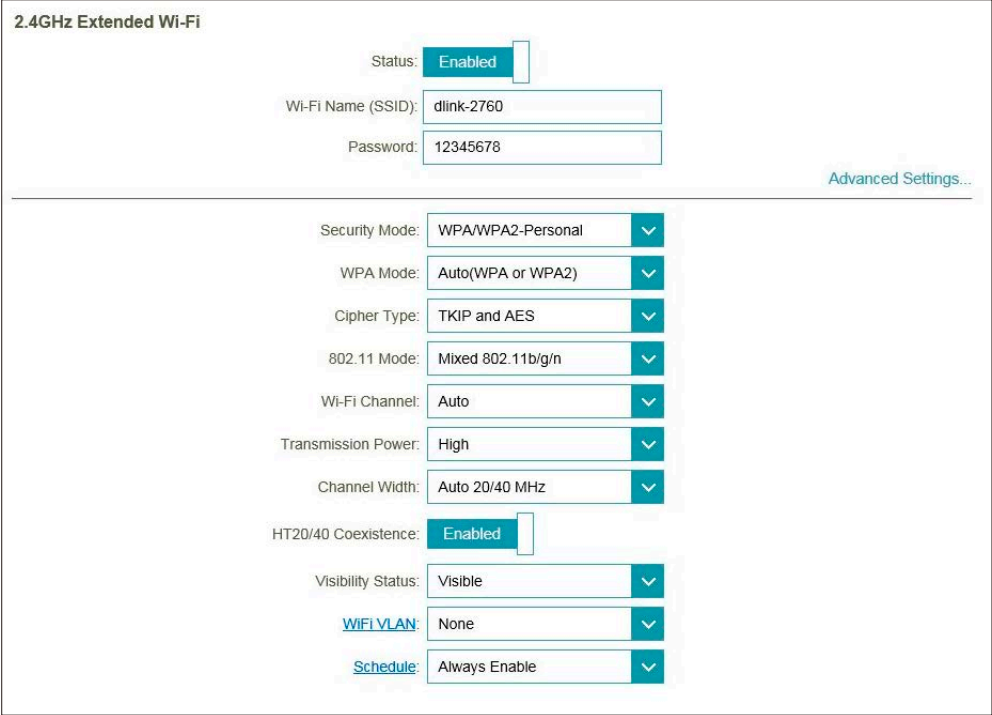


図 1-3 2.4GHz Extended Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (AP モード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                        | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2.4GHz Extended Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Status                                    | 2.4GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                        |
| Wi-Fi Name (SSID)                         | Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                    |
| Password                                  | パスワードを設定します。<br>[802.11 Mode] が [WPA/WPA2-Personal] の場合に設定します。                                                                                                                                                                                                            |
| 2.4GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Security Mode                             | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「WPA/WPA2-Enterprise」「None」(なし) から選択できます。<br>「WPA/WPA2-Enterprise」を選択した場合は、RADIUS サーバの指定を行います。                                                                                                                                          |
| WPA Mode                                  | WPA モードを選択します。「Auto(WPA or WPA2)」「WPA2 Only」「WPA Only」から選択します。                                                                                                                                                                                                            |
| Ciper Type                                | 暗号方式を選択します。「TKIP and AES」「TKIP」「AES」から選択します。                                                                                                                                                                                                                              |
| 802.11 Mode                               | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>802.11n only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11g/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11g」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>Mixed 802.11b/g/n - ネットワークに「802.11n」「802.11g」「802.11b」無線クライアントが混在している場合。</li></ul> |
| Wi-Fi Channel                             | Wi-Fi チャンネル (1-13) を設定します。「Auto」を選択すると、干渉が最も少ないチャンネルを自動的に選択します。                                                                                                                                                                                                           |
| Transmission Power                        | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                        |
| Channel Width                             | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11n」と「802.11n 以外」の両方の無線クライアントが混在している場合。</li><li>20 MHz - 「802.11n」の無線クライアントがない場合。</li></ul> Channel 12、13 または暗号化方式で「TKIP」を選択した場合、20MHz のみ設定可能です。                                            |

| 項目                  | 説明                                                                                                                                                                 |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| HT20/40 Coexistence | 20/40MHz 通信の同時利用を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。<br>[Channel Width] が [Auto 20/40 MHz] の場合に使用できます。                                                            |
| Visibility Status   | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動で SSID を入力する必要があります。                                                       |
| WiFi VLAN           | VLAN ID を指定します。VLAN の設定方法については「 <a href="#">WiFi VLAN (VLAN の設定) (AP モード)</a> 」を参照してください。<br>初期値では「None」(なし) に指定されています。同じ VLAN ID のネットワークに接続するクライアント同士は相互に通信が可能です。 |
| Schedule            | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule (スケジュール)</a> 」を参照してください。                                                                  |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

**注意** PrimarySSID でワイヤレススケジュールにより WiFi が無効化された場合、マルチ SSID も無効になります。

### 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (AP モード)

図 1-4 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (AP モード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                             | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>5GHz Extended Wi-Fi</b>                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Status                                         | 5GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Wi-Fi Name (SSID)                              | Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。2.4GHz 帯に設定したワイヤレスネットワーク名とは異なる名前を設定する必要があります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| Password                                       | パスワードを設定します。<br>[802.11 Mode] が [WPA/WPA2-Personal] の場合に設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| <b>5GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings)</b> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Security Mode                                  | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「WPA/WPA2-Enterprise」「None」(なし) から選択できます。<br>「WPA/WPA2-Enterprise」を選択した場合は、RADIUS サーバの指定を行います。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| WPA Mode                                       | WPA モードを選択します。「Auto(WPA or WPA2)」「WPA2 Only」「WPA Only」から選択します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| Ciper Type                                     | 暗号方式を選択します。「TKIP and AES」「TKIP」「AES」から選択します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 802.11 Mode                                    | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a Only - ネットワークに「802.11a」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11a」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>802.11ac only - ネットワークに「802.11ac」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11n/ac - ネットワークに「802.11ac」と「802.11n」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n/ac - ネットワークに「802.11ac」「802.11n」「802.11a」無線クライアントが混在している場合。</li> </ul> |
| Wi-Fi Channel                                  | Wi-Fi チャンネルを設定します。「Auto」を選択すると、干渉が最も少ないチャンネルを自動的に選択します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |



第4章 Settings (基本設定)

| 項目                 | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Transmission Power | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                  |
| Channel Width      | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>20MHz - 「802.11n」と「802.11ac」の無線クライアントがない場合。</li><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11ac」以外の無線デバイスが混在している場合。</li><li>Auto 20/40/80 MHz - 802.11ac を含む全ての無線デバイスが混在している場合。</li></ul> 暗号化方式で「TKIP」を選択した場合、20MHzのみ設定可能です。 |
| A-MSDU             | A-MSDUを「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                         |
| Visibility Status  | 無線ネットワークにおけるSSID名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動でSSIDを入力する必要があります。                                                                                                                                                            |
| WiFi VLAN          | VLAN IDを指定します。VLANの設定方法については「 <a href="#">WiFi VLAN (VLANの設定) (APモード)</a> 」を参照してください。初期値では「None」(なし)に指定されています。同じVLAN IDのネットワークに接続するクライアント同士は相互に通信が可能です。                                                                                                             |
| Schedule           | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule (スケジュール)</a> 」を参照してください。                                                                                                                                                                   |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

**注意** PrimarySSID でワイヤレススケジュールにより WiFi が無効化された場合、マルチ SSID も無効になります。

WLAN Partition (WLAN パーティション) (AP モード)



図 1-5 WLAN Partition (WLAN パーティション) (AP モード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目             | 説明                                                |
|----------------|---------------------------------------------------|
| WLAN Partition |                                                   |
| Status         | WLAN パーティションを「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

**注意** WLAN パーティションの設定は 2.4GHz/5GHz 帯域の共通設定であり、すべての SSID に適用されます。

**注意** クライアント間の通信制限に関して、マルチ SSID 設定画面の「Internal Station Connection」と本項目の「WLAN Partition」を設定している場合、「WLAN Partition」の設定が優先されます。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) (AP モード)

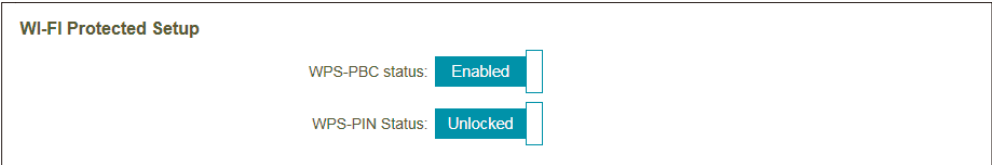


図 1-6 Wi-Fi Protected Setup (WPS) (AP モード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                             |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| Wi-Fi Protected Setup |                                                                                |
| WPS-PBC Status        | WPS-PBC 接続を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。これにより、WPS プッシュボタンによる設定が可能になります。 |
| WPS-PIN Status        | PIN 認証方式を「Unlocked」(ロック解除) / 「Locked」(ロック) にします。                               |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

User Limit (ユーザ制限) (AP モード)

User Limit

Status:

Disabled

Maximum User Client:

図 1-7 User Limit (ユーザ制限) (AP モード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                 | 説明                                                                                                                                                                                                     |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| User Limit         |                                                                                                                                                                                                        |
| Status             | 接続ユーザ数の制限を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                         |
| Maximum User Limit | 接続ユーザ数の上限を指定します。最大値は 32 です。 <div><div>注意</div>「User Limit」での設定は SSID ごとのユーザ数の設定になります。(例：1 に設定すると、各 SSID ごとに 1 ユーザずつ接続することが可能です。)</div> <div><div>注意</div>接続する無線クライアントは 10 台程度に制限した環境でのご利用を推奨します。</div> |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

WiFi VLAN (VLAN の設定) (AP モード)

ワイヤレスクライアントに対して VLAN ID の割り当てを行います。  
「WiFi VLAN」タブをクリックし、以下の画面を表示します。

D-Link

DAP-1665 HW: FW 2.00

Home | Settings | Management

VLAN

This feature allows you to assign VLAN IDs (VID) to wireless devices on your network. VLANs can be created with a Name and VID. You can assign VLANs based on LAN, Primary Wireless, Multiple-SSID, and Mgmt (TCP stack). Any packet that enters the access point without a VLAN tag will have a VLAN tag inserted into it with a PVID.

Settings >> Wireless >> VLAN

RADIUS | Multi-SSID | Extender | Save

Manage Port VLAN ID:

| Name       | VLAN ID      | Priority ID | Edit | Delete |
|------------|--------------|-------------|------|--------|
| Add Device | Remaining: 8 |             |      |        |

COPYRIGHT © 2016 D-Link

図 1-8 WiFi VLAN (VLAN 設定) 画面

- 注意

本項目は「AP モード」設定時のみ表示されます。
- 注意

VLAN を設定するとすべての VLAN がタグ VLAN となります。
- 注意

VLAN 数は最大 8 個です。ただし、VLAN2 は使用できません。

本画面には以下の項目があります。

| 項目                  | 説明                                                                                                        |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Manage Port VLAN ID |                                                                                                           |
| Manage Port VLAN ID | 管理ポート VLAN ID を 3-4094 の範囲で指定します。                                                                         |
| VLAN                |                                                                                                           |
| Name                | VLAN 設定のルール名が表示されます。                                                                                      |
| VLAN ID             | VLAN ID が表示されます。                                                                                          |
| Priority ID         | プライオリティ ID が表示されます。                                                                                       |
| Edit                |  アイコンをクリックし、ルールを編集します。 |
| Delete              |  アイコンをクリックし、ルールを削除します。 |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

VLAN 設定の追加

新しい VLAN 設定を追加します。「Add Device」をクリックし、以下の画面を表示します。

Create New Rule

Name:

VLAN ID:

Priority ID:

0 (Background)

Apply

図 1-9 Create New Rule（新しいルールを作成）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目              | 説明                                  |
|-----------------|-------------------------------------|
| Create New Rule |                                     |
| Name            | VLAN 設定のルール名を入力します。                 |
| VLAN ID         | VLAN ID を 3-4094 の間で設定します。          |
| Priority ID     | プライオリティ ID を設定します。0 から 7 の間で設定できます。 |

「Apply」ボタンをクリックし、VLAN 設定を保存します。  
設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

RADIUS（RADIUS サーバの設定）（AP モード / ブリッジ + アクセスポイントモード）

ワイヤレスクライアントに対する RADIUS 認証設定を行います。  
「RADIUS」タブをクリックし、以下の画面を表示します。

D-Link

DAP-1665 HW: FW:2.00

Home

Settings

Management

RADIUS

This page is used to configure RADIUS server authentication and authorization for wireless clients. Wireless clients must obtain the necessary credentials prior to attempting to authenticate to the server through this gateway. Further configuration of your RADIUS server may be necessary to allow this gateway to authenticate users.

Settings >> Wireless >> RADIUS

Multi-SSID

WiFi VLAN

Extender

Save

| Name                                                   | Server Name | Port | Edit | Delete |
|--------------------------------------------------------|-------------|------|------|--------|
| <div><div>Add Rules</div><div>Remaining: 6</div></div> |             |      |      |        |

COPYRIGHT © 2016 D-Link

図 1-10 RADIUS（RADIUS サーバ設定）画面

**注意** 本項目は「AP モード」「ブリッジ + アクセスポイントモード」設定時のみ表示されます。

本画面には以下の項目があります。

| 項目          | 説明                                                                                                        |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| RADIUS      |                                                                                                           |
| Name        | RADIUS サーバ設定のルール名が表示されます。                                                                                 |
| Server Name | RADIUS サーバの IP アドレスが表示されます。                                                                               |
| Port        | RAIUS サーバのポート番号が表示されます。                                                                                   |
| Edit        |  アイコンをクリックし、ルールを編集します。 |
| Delete      |  アイコンをクリックし、ルールを削除します。 |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

RADIUS サーバの追加

新しい RADIUS サーバを追加します。「Add Rules」をクリックし、以下の画面を表示します。

Create New Rule

Name:

RADIUS Server Address:

RADIUS Server Port:

1812

RADIUS Server Shared Secret:

Apply

図 1-11 Create New Rule（新しいルールを作成）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                          | 説明                                 |
|-----------------------------|------------------------------------|
| Create New Rule             |                                    |
| Name                        | RADIUS サーバ設定のルール名を入力します。           |
| RADIUS Server Address       | RADIUS サーバの IP アドレスを入力します。         |
| RADIUS Server Port          | RADIUS サーバのポートを設定します。「1812」が初期値です。 |
| RADIUS Server Shared Secret | セキュリティキーを入力します。                    |

「Apply」ボタンをクリックし、ルールを保存します。  
ルールを追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Multi-SSID（マルチ SSID の設定）（AP モード）

マルチ SSID 設定を行います。  
「Multi-SSID」タブをクリックし、以下の画面を表示します。

D-Link

DAP-1665 HW:B1 FW:2.01

Home

Settings

Management

Multi-SSID

The Multi-SSID feature allows you to create additional wireless networks and configure them according to your needs. You may set the SSID, operating frequency, Wi-Fi VLAN ID, and schedule of operation. In addition, you may manually enable or disable the network, and also restrict Multiple-SSID networks from accessing other devices on your network (Internal Station Connection).

Settings >> Wireless >> Multi-SSID

RADIUS

WiFi VLAN

Extender

Save

Home Network Access

Internal Station Connection:

Enabled

Status

Wi-Fi Name

Frequency

WiFi VLAN

Schedule

Edit

Delete

Add Device

Remaining: 6

COPYRIGHT © 2016 D-Link

図 1-12 Multi-SSID（マルチ SSID 設定）画面

**注意** 本項目は「AP モード」設定時のみ表示されます。

本画面には以下の項目があります。

| 項目                          | 説明                               |
|-----------------------------|----------------------------------|
| Home Network Access         |                                  |
| Internal Station Connection | 同一 SSID 内での通信を無効にします。            |
| Multi-SSID                  |                                  |
| Status                      | チェックボックスのチェックを外すと、SSID が無効になります。 |
| Wi-Fi Name                  | ワイヤレスネットワーク名（SSID）が表示されます。       |

第4章 Settings (基本設定)

| 項目        | 説明                                                                                                     |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Frequency | 周波数帯（2.4GHz または 5GHz）が表示されます。                                                                          |
| WiFi VLAN | WiFi VLAN 名が表示されます。                                                                                    |
| Schedule  | スケジュール名が表示されます。                                                                                        |
| Edit      |  アイコンをクリックし、設定を編集します。 |
| Delete    |  アイコンをクリックし、設定を削除します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

**注意** 「Internal Station Connection」を有効化すると、同一のマルチ SSID 内のみ通信不可となります。同一プライマリ SSID 内や、プライマリ SSID とマルチ SSID 間、異なるマルチ SSID 間は通信が可能です。

**注意** クライアント間の通信制限に関して、本項目の「Internal Station Connection」と AP モードの WiFi 設定画面における「WLAN Partition」を設定している場合、「WLAN Partition」の設定が優先されます。

**注意** マルチ SSID は周波数帯ごと 4 個設定可能で最大 8 個です。本画面では、プライマリ SSID を除く 6 個の SSID を作成することができます。

SSID の追加

新しい SSID を追加します。「Add Device」をクリックし、以下の画面を表示します。

Create New Rule

WiFi name (SSID):

Password:

Frequency:

2.4GHz

Security Mode:

None

Visibility Status:

Visible

WiFi VLAN:

None

Schedule:

Always Enable

Apply

図 1-13 Create New Rule（新しいルールを作成）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                | 説明                                                                                                                          |
|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Create New Rule   |                                                                                                                             |
| WiFi Name (SSID)  | ワイヤレスネットワーク名 (SSID) を入力します。                                                                                                 |
| Password          | パスワードを入力します。セキュリティモードに「WPA/WPA2-Personal」を選択した場合に設定する必要があります。                                                               |
| Frequency         | 周波数帯（2.4GHz または 5GHz）を選択します。                                                                                                |
| Security Mode     | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「WPA/WPA2-Enterprise」「None」（なし）から選択できます。「WPA/WPA2-Enterprise」を選択した場合は、RADIUS サーバの指定を行います。 |
| Visibility Status | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」（可視）「Invisible」（不可視）から設定します。                                                                   |
| WiFi VLAN         | Wi-Fi VLAN を選択します。初期値では「None」（なし）に指定されています。VLAN の設定方法については「 <a href="#">WiFi VLAN（VLAN の設定）（AP モード）</a> 」を参照してください。         |
| Schedule          | 「Always Enable」（常時）もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule（スケジュール）</a> 」を参照してください。                             |

「Apply」ボタンをクリックし、ルールを保存します。

設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

リピータモード (Repeater) の設定

リピータモードに設定すると無線ルーターなどの接続範囲の拡張などに使用することができます。

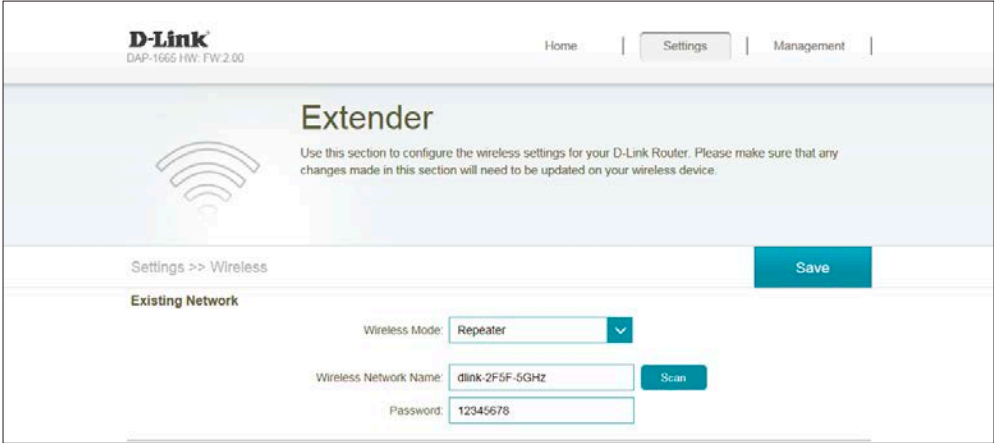


図 1-14 Extender 設定画面 (リピータモード選択時)

- 注意** DHCP サーバや A-MSDU の設定はできません。
- 注意** リピータモードでは、Sender MAC を DAP-1665 の MAC に書き換えて転送しますのでご注意ください。
- 注意** リピータモードの配下にレイヤ 3 をまたいだ通信が発生する構成では利用できません。
- 注意** リピータモードにおいて、WPA-PSK では SSID に接続できません。

Existing Network (既存のネットワーク)

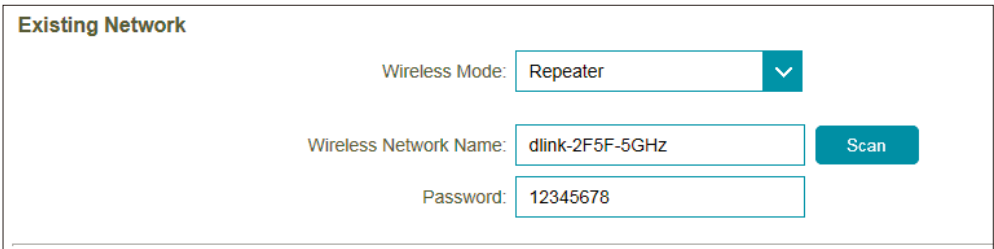


図 1-15 Existing Network (既存のネットワーク) 画面

| 項目                    | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Existing Network      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| Wireless Mode         | 「Repeater」を指定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| Wireless Network Name | 「Scan」をクリックすると、身近にある無線ネットワーク一覧が表示されます。表示された無線ネットワークの一覧からリピータとして設定するアクセスポイントの SSID を選択し、「Select」をクリックします。選択した無線ネットワークは自動的に「Wireless Network Name」に表示され、「Repeater Network Band」と「Channel Width」も自動的に検出されます。リピータに設定するアクセスポイントの SSID を手動で入力することも可能です。 <div><b>注意</b> 検出可能な周辺 SSID 数の上限は 64 です。</div> |
| Password              | 接続先アクセスポイントのパスワードを入力します。                                                                                                                                                                                                                                                                         |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

2.4GHz Extended Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (リピータモード)

2.4GHz Extended Wi-Fi

Status: Enabled

Wi-Fi Name (SSID): dlink

Password: 12345678

Advanced Settings...

Security Mode: WPA/WPA2-Personal

802.11 Mode: Mixed 802.11b/g/n

Wi-Fi Channel: Auto

Transmission Power: High

Channel Width: Auto 20/40 MHz

HT20/40 Coexistence: Enabled

Visibility Status: Visible

Schedule: Always Enable

図 1-16 2.4GHz Extended Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (リピータモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                        | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2.4GHz Extended Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Status                                    | 2.4GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                        |
| Wi-Fi Name (SSID)                         | Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                    |
| Password                                  | パスワードを設定します。<br>[802.11 Mode] が [WPA/WPA2-Personal] の場合に設定します。                                                                                                                                                                                                            |
| 2.4GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Security Mode                             | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「None」(なし) から選択できます。                                                                                                                                                                                                                    |
| 802.11 Mode                               | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11g/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11g」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>Mixed 802.11b/g/n - ネットワークに「802.11n」「802.11g」「802.11b」無線クライアントが混在している場合。</li></ul> |
| Transmission Power                        | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                        |
| Channel Width                             | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11n」と「802.11n 以外」の両方の無線クライアントが混在している場合。</li><li>20 MHz - 「802.11n」の無線クライアントがない場合。</li></ul>                                                                                                 |
| HT20/40 Coexistence                       | 20/40MHz 通信の同時利用を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。<br>[Channel Width] が [Auto 20/40 MHz] の場合に使用できます。                                                                                                                                                                   |
| Visibility Status                         | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動で SSID を入力する必要があります。                                                                                                                                                              |
| Schedule                                  | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「Schedule (スケジュール)」を参照してください。                                                                                                                                                                                           |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。



## 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (リピータモード)

**5GHz Extended Wi-Fi**

Status: ☒ Enabled

Wi-Fi Name (SSID):

Password:

[Advanced Settings...](#)

---

Security Mode:

802.11 Mode:

Wi-Fi Channel:

Transmission Power:

Channel Width:

A-MSDU:

Visibility Status:

Schedule:

図 1-17 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (リピータモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                             | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>5GHz Extended Wi-Fi</b>                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Status                                         | 5GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Wi-Fi Name (SSID)                              | Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。2.4GHz 帯に設定したワイヤレスネットワーク名とは異なる名前を設定する必要があります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| Password                                       | パスワードを設定します。<br>[802.11 Mode] が [WPA/WPA2-Personal] の場合に設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| <b>5GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings)</b> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Security Mode                                  | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「None」(なし) から選択できます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 802.11 Mode                                    | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a Only - ネットワークに「802.11a」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11a」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>802.11ac only - ネットワークに「802.11ac」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11n/ac - ネットワークに「802.11ac」と「802.11n」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n/ac - ネットワークに「802.11ac」「802.11n」「802.11a」無線クライアントが混在している場合。</li> </ul> |
| Transmission Power                             | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Channel Width                                  | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>20MHz - 「802.11n」と「802.11ac」の無線クライアントがない場合。</li> <li>Auto 20/40 MHz - 「802.11ac」以外の無線デバイスが混在している場合。</li> <li>Auto 20/40/80 MHz - 802.11ac を含む全ての無線デバイスが混在している場合。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                         |
| A-MSDU                                         | A-MSDU を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| Visibility Status                              | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動で SSID を入力する必要があります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| Schedule                                       | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule (スケジュール)</a> 」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。



Wi-Fi Protected Setup (WPS) (リピータモード)

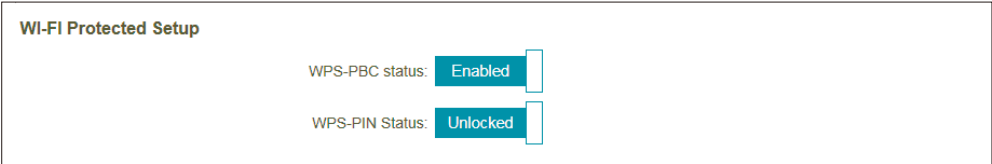


図 1-18 Wi-Fi Protected Setup (WPS) (リピータモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                            |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| Wi-Fi Protected Setup |                                                                               |
| WPS-PBC Status        | WPS-PBC 接続を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。これにより、WPS プッシュボタンによる設定が可能になります |
| WPS-PIN Status        | PIN 認証方式を「Unlocked」(ロック解除) / 「Locked」(ロック) にします。                              |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

User Limit (ユーザ制限) (リピータモード)

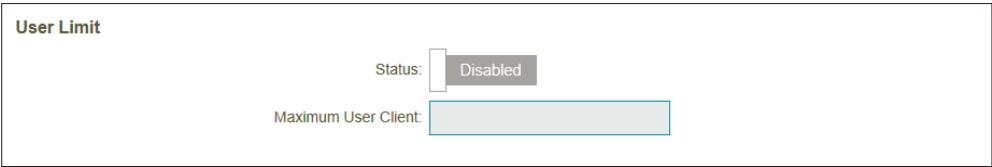


図 1-19 User Limit (ユーザ制限) (リピータモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                 | 説明                                                                                                                                                                               |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| User Limit         |                                                                                                                                                                                  |
| Status             | 接続ユーザ数の制限を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                   |
| Maximum User Limit | 接続ユーザ数の上限を指定します。最大値は 32 です。<br><b>注意</b> 「User Limit」での設定は SSID ごとのユーザ数の設定になります。(例：1 に設定すると、各 SSID ごとに 1 ユーザずつ接続することが可能です。)<br><b>注意</b> 接続する無線クライアントは 10 台程度に制限した環境でのご利用を推奨します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Wi-Fi クライアントモード (Wi-Fi Client) の設定

Wi-Fi クライアントモードでは、無線未対応の端末をワイヤレスクライアントとして動作させることができます。

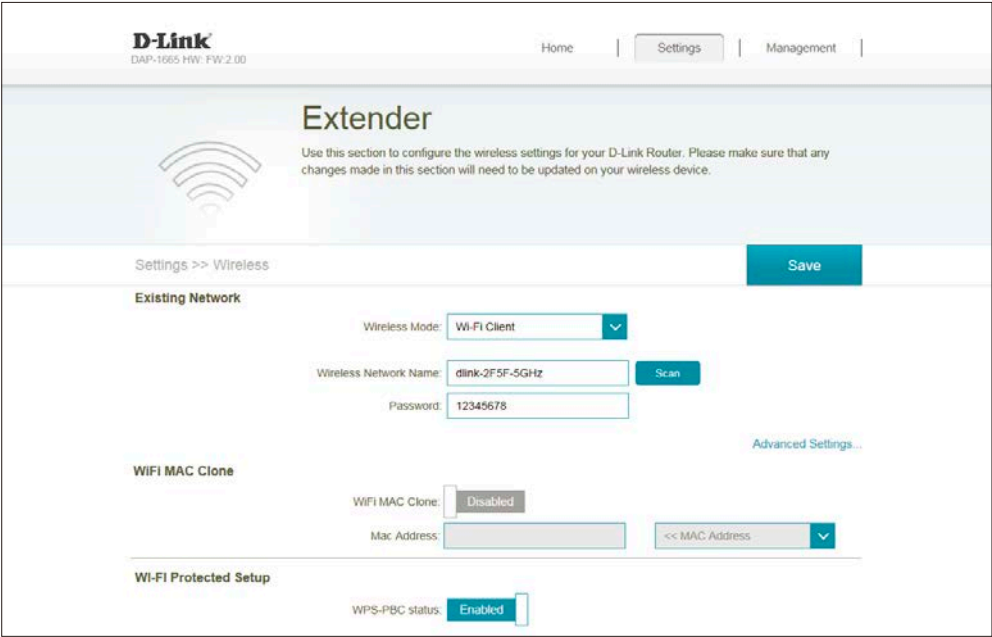


図 1-20 Extender 設定 画面 (Wi-Fi クライアントモード選択時)

Existing Network (既存のネットワーク)

Existing Network

Wireless Mode:

Wi-Fi Client

Wireless Network Name:

dlink-2F5F-5GHz

Scan

Password:

12345678

図 1-21 Existing Network (既存のネットワーク) 画面

| 項目                                   | 説明                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Existing Network                     |                                                                                                                                                                                                                         |
| Wireless Mode                        | 「Wi-Fi Client」を指定します。                                                                                                                                                                                                   |
| Wireless Network Name                | 「Scan」をクリックすると、身近にある無線ネットワーク一覧が表示されます。表示された無線ネットワークの一覧から接続先アクセスポイントのSSIDを選択し、「Select」をクリックします。選択した無線ネットワークは自動的に「Wireless Network Name」に表示されます。接続するアクセスポイントのSSIDを手動で入力することも可能です。 <div>注意</div> 検出可能な周辺 SSID 数の上限は 64 です。 |
| Password                             | 接続先アクセスポイントのパスワードを入力します。                                                                                                                                                                                                |
| Existing Network (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                         |
| Wireless MAC Clone                   | MAC アドレスのクローン機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。MAC アドレスを手動で入力するか、プルダウンメニューから接続デバイスの MAC アドレスを選択します。無効の場合、パケットの送信元 MAC アドレスは自動的に DAP-1665 の MAC アドレスになります。                                                          |
| Mac Address                          | MAC アドレスを入力します。プルダウンメニューから接続端末の MAC アドレスを選択することも可能です。                                                                                                                                                                   |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) (Wi-Fi クライアントモード)

Wi-Fi Protected Setup

WPS-PBC status:

Enabled

図 1-22 Wi-Fi Protected Setup (WPS) (Wi-Fi クライアントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                             |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| Wi-Fi Protected Setup |                                                                                |
| WPS-PBC Status        | WPS-PBC 接続を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。これにより、WPS プッシュボタンによる設定が可能になります。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

ブリッジモード (Bridge) の設定

ブリッジモードでは二つのネットワークを DAP-1665 を通じて無線接続します。

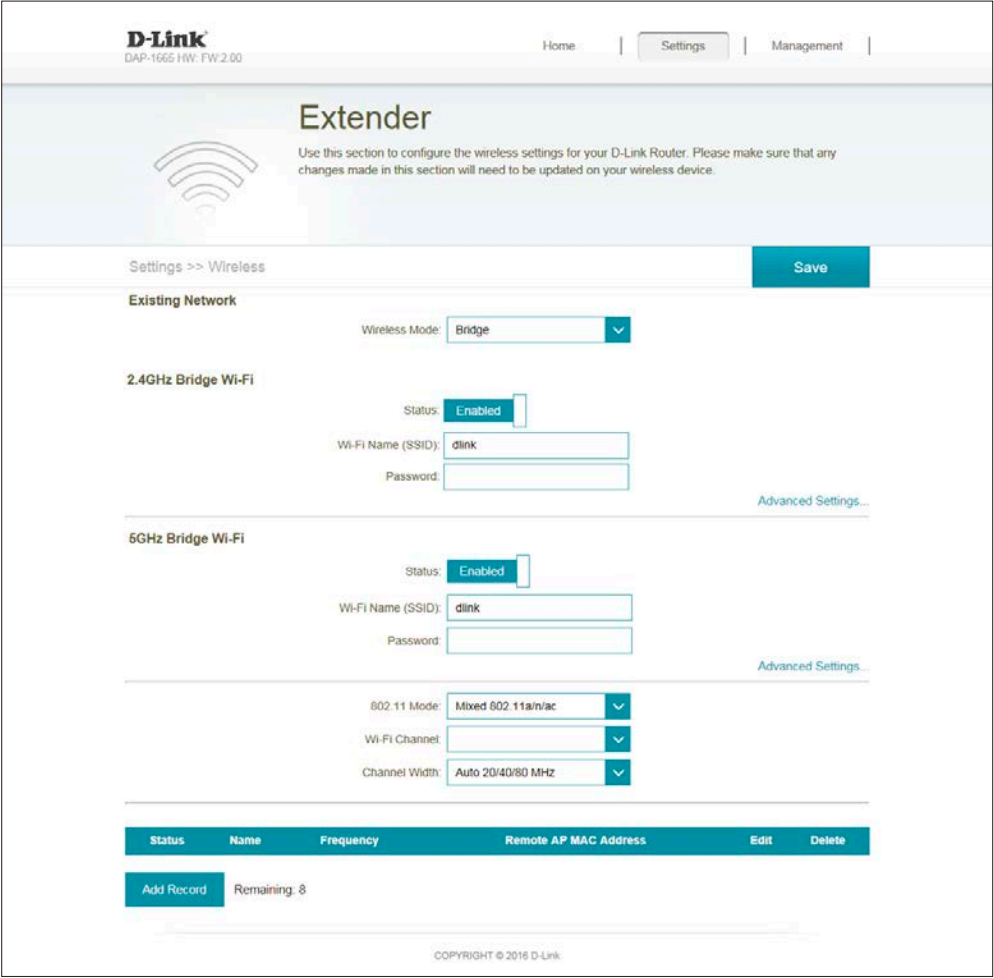


図 1-23 Extender 設定画面（ブリッジモード選択時）

**注意** 異機種間、異なるファームウェアバージョン間で WDS (Bridge) モード、WDS (Bridge) with AP モードを使用することはできません。

Existing Network (既存のネットワーク)

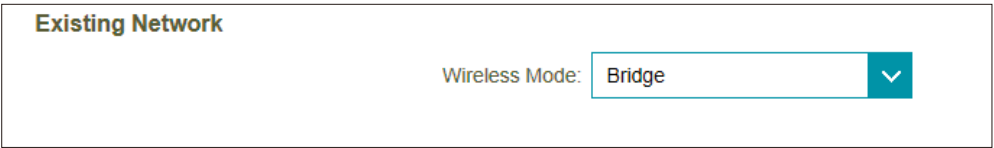


図 1-24 Existing Network (既存のネットワーク) 画面

| 項目               | 説明              |
|------------------|-----------------|
| Existing Network |                 |
| Wireless Mode    | 「Bridge」を指定します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

2.4GHz Bridge Wi-Fi 設定（ブリッジモード）

2.4GHz Bridge Wi-Fi

Status: 

Enabled

Wi-Fi Name (SSID):

Password:

[Advanced Settings...](#)

802.11 Mode: 

Mixed 802.11b/g/n

Wi-Fi Channel: 

1

Channel Width: 

Auto 20/40 MHz

図 1-25 2.4GHz Bridge Wi-Fi（ブリッジモード）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                      | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2.4GHz Bridge Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Status                                  | 2.4GHz 帯の無線機能を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                                                                                                                                                                                         |
| Wi-Fi Name (SSID)                       | ブリッジ接続先の Wi-Fi 名（SSID）を設定します。本項目を空欄にした場合、本製品の SSID をスキャンします。                                                                                                                                                                                                              |
| Password                                | パスワードを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 2.4GHz Bridge Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 802.11 Mode                             | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11g/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11g」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>Mixed 802.11b/g/n - ネットワークに「802.11n」「802.11g」「802.11b」無線クライアントが混在している場合。</li></ul> |
| Wi-Fi Channel                           | Wi-Fi チャンネル（1-13）を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                  |
| Channel Width                           | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11n」と「802.11n 以外」の両方の無線クライアントが混在している場合。</li><li>20 MHz - 「802.11n」の無線クライアントがない場合。</li></ul>                                                                                                 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

5GHz Bridge Wi-Fi 設定（ブリッジモード）

5GHz Bridge Wi-Fi

Status: 

Enabled

Wi-Fi Name (SSID):

Password:

[Advanced Settings...](#)

802.11 Mode: 

Mixed 802.11a/n/ac

Wi-Fi Channel:

Channel Width: 

Auto 20/40/80 MHz

図 1-26 2.4GHz Bridge Wi-Fi 設定（ブリッジモード）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                    | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5GHz Bridge Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| Status                                | 5GHz 帯の無線機能を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| Wi-Fi Name (SSID)                     | ブリッジ接続先の Wi-Fi 名（SSID）を設定します。本項目を空欄にした場合、本製品の SSID をスキャンします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| Password                              | パスワードを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 5GHz Bridge Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 802.11 Mode                           | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>802.11a Only - ネットワークに「802.11a」の無線クライアントのみの場合。</li><li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11a/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11a」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>802.11ac only - ネットワークに「802.11ac」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11n/ac - ネットワークに「802.11ac」と「802.11n」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>Mixed 802.11a/n/ac - ネットワークに「802.11ac」「802.11n」「802.11a」無線クライアントが混在している場合。</li></ul> |
| Wi-Fi Channel                         | Wi-Fi チャンネルを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

第4章 Settings (基本設定)

| 項目            | 説明                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Channel Width | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>20MHz - 「802.11n」と「802.11ac」の無線クライアントがない場合。</li><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11ac」以外の無線デバイスが混在している場合。</li><li>Auto 20/40/80 MHz - 802.11ac を含む全ての無線デバイスが混在している場合。</li></ul> |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

ブリッジ接続先ネットワーク一覧

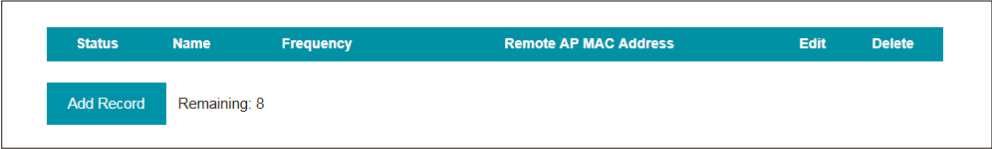


図 1-27   ブリッジ接続先ネットワーク一覧

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                  |
|-----------------------|-------------------------------------|
| Status                | チェックボックスのチェックを外すと、接続先ネットワークを無効にします。 |
| Name                  | ワイヤレスネットワーク名（SSID）が表示されます。          |
| Frequency             | 周波数帯（2.4GHz または 5GHz）が表示されます。       |
| Remote AP MAC Address | リモート AP の MAC アドレスが表示されます。          |
| Edit                  | アイコンをクリックし、レコードを編集します。              |
| Delete                | アイコンをクリックし、レコードを削除します。              |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

ネットワークの追加

ブリッジモードにおける接続先のネットワーク（SSID）を追加します。「Add Record」をクリックし、以下の画面を表示します。

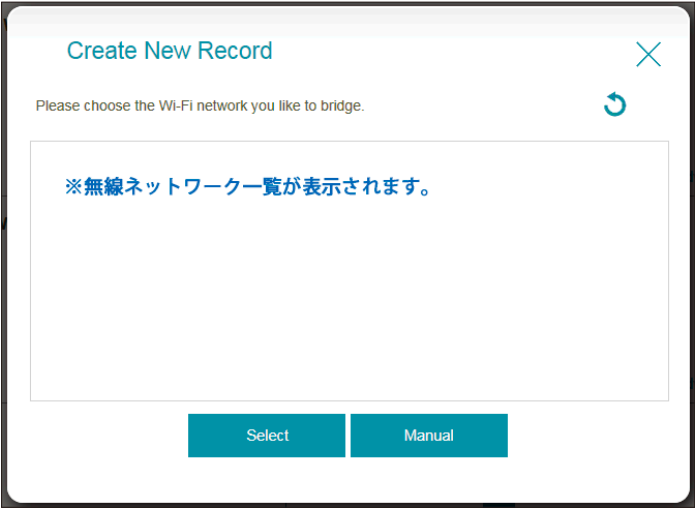


図 1-28   Create New Record（新しい記録を追加）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                                  | 説明                                                                                         |
|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| Create New Rrcord                                   |                                                                                            |
| Please choose the Wi-Fi network you like to bridge. | 既存ネットワークの SSID を選択し、「Select」をクリックすると、レコード一覧に選択した接続先の情報が追加されます。手動で設定する場合は、「Manual」をクリックします。 |

設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

「Manual」をクリックすると、以下の画面が表示されます。

Create New Record

Name:

Frequency:

WiFi 2.4GHz

Remote AP MAC Address:

Apply

図 1-29 Create New Record (新しい記録を追加) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                             |
|-----------------------|--------------------------------|
| Create New Rule       |                                |
| Name                  | レコード名 (接続先ネットワークの設定名) を入力します。  |
| Frequency             | 周波数帯 (2.4GHz または 5GHz) を選択します。 |
| Remote AP MAC Address | リモート AP の MAC アドレスを入力します。      |

「Apply」ボタンをクリックし、レコードを保存します。  
設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

ブリッジ + アクセスポイントモード (Bridge with AP) の設定

ブリッジモード同様、二つのネットワークを DAP-1665 を通じて接続し、さらに DAP-1665 と無線クライアントを接続します。

D-Link  
DAP-1665 HW: FW:2.00

Home | Settings | Management

Extender

Use this section to configure the wireless settings for your D-Link Router. Please make sure that any changes made in this section will need to be updated on your wireless device.

Settings >> Wireless

RADIUS Save

Existing Network

Wireless Mode: Bridge with AP

2.4GHz Bridge Wi-Fi

Status: Enabled

Wi-Fi Name (SSID): dlink

Password:

Advanced Settings...

5GHz Bridge Wi-Fi

Status: Enabled

Wi-Fi Name (SSID): dlink

Password:

Advanced Settings...

802.11 Mode: Mixed 802.11a/n/ac

Wi-Fi Channel:

Channel Width: Auto 20/40/80 MHz

図 1-30 Extender 設定 (リピータモード) 画面

**注意** 異機種間、異なるファームウェアバージョン間で WDS (Bridge) モード、WDS (Bridge) with AP モードを使用することはできません。

Existing Network (既存のネットワーク)

Existing Network

Wireless Mode: Bridge with AP

図 1-31 Existing Network (既存のネットワーク) 画面

| 項目               | 説明                      |
|------------------|-------------------------|
| Existing Network |                         |
| Wireless Mode    | 「Bridge with AP」を指定します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

2.4GHZ Bridge Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (ブリッジ + アクセスポイントモード)

2.4GHz Bridge Wi-Fi

Status: Enabled

Wi-Fi Name (SSID):

Password:

Advanced Settings...

802.11 Mode: Mixed 802.11b/g/n

Wi-Fi Channel: 1

Channel Width: Auto 20/40 MHz

図 1-32 2.4GHZ Bridge Wi-Fi (2.4GHz 拡張 Wi-Fi) (ブリッジ + アクセスポイントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                        | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2.4GHz Bridge Wi-Fi                       |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Status                                    | 2.4GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                        |
| Wi-Fi Name (SSID)                         | ブリッジ接続先の Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。本項目を空欄にした場合、本製品の SSID をスキャンします。                                                                                                                                                                                                            |
| Password                                  | パスワードを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 2.4GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 802.11 Mode                               | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"><li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li><li>Mixed 802.11g/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11g」の無線クライアントが混在している場合。</li><li>Mixed 802.11b/g/n - ネットワークに「802.11n」「802.11g」「802.11b」無線クライアントが混在している場合。</li></ul> |
| Wi-Fi Channel                             | Wi-Fi チャンネル (1-13) を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                |
| Channel Width                             | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11n」と「802.11n 以外」の両方の無線クライアントが混在している場合。</li><li>20 MHz - 「802.11n」の無線クライアントがない場合。</li></ul>                                                                                                 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

5GHz Bridge Wi-Fi 設定 (ブリッジ + アクセスポイントモード)

5GHz Bridge Wi-Fi

Status: Enabled

Wi-Fi Name (SSID): dlink

Password:

Advanced Settings...

802.11 Mode: Mixed 802.11a/n/ac

Wi-Fi Channel:

Channel Width: Auto 20/40/80 MHz

図 1-33 5GHz Bridge Wi-Fi 設定 (ブリッジ + アクセスポイントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                    | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5GHz Bridge Wi-Fi :                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Status                                | 5GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Wi-Fi Name (SSID)                     | ブリッジ接続先の Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。本項目を空欄にした場合、本製品の SSID をスキャンします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| Password                              | パスワードを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5GHz Bridge Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 802.11 Mode                           | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a Only - ネットワークに「802.11a」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11a」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>802.11ac only - ネットワークに「802.11ac」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11n/ac - ネットワークに「802.11ac」と「802.11n」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n/ac - ネットワークに「802.11ac」「802.11n」「802.11a」無線クライアントが混在している場合。</li> </ul> |
| Wi-Fi Channel                         | Wi-Fi チャンネルを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Channel Width                         | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>20MHz - 「802.11n」と「802.11ac」の無線クライアントがない場合。</li> <li>Auto 20/40 MHz - 「802.11ac」以外の無線デバイスが混在している場合。</li> <li>Auto 20/40/80 MHz - 802.11ac を含む全ての無線デバイスが混在している場合。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                         |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### ブリッジ接続先ネットワーク一覧

| Status     | Name         | Frequency | Remote AP MAC Address | Edit | Delete |
|------------|--------------|-----------|-----------------------|------|--------|
| Add Record | Remaining: 8 |           |                       |      |        |

図 1-34 ブリッジ接続先ネットワーク一覧

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                                                         |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Status                | チェックボックスのチェックを外すと、接続先ネットワークを無効にします。                                                                        |
| Name                  | ワイヤレスネットワーク名 (SSID) が表示されます。                                                                               |
| Frequency             | 周波数帯 (2.4GHz または 5GHz) が表示されます。                                                                            |
| Remote AP MAC Address | リモート AP の MAC アドレスが表示されます。                                                                                 |
| Edit                  |  アイコンをクリックし、レコードを編集します。 |
| Delete                |  アイコンをクリックし、レコードを削除します。 |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### ネットワークの追加

ブリッジモードにおける接続先のネットワーク (SSID) を追加します。「Add Record」をクリックし、以下の画面を表示します。

Create New Record

×

Please choose the Wi-Fi network you like to bridge.

↺

※無線ネットワーク一覧が表示されます。

SelectManual

図 1-35 Create New Record (新しい記録を追加) 画面



第4章 Settings (基本設定)

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                                  | 説明                                                                                         |
|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| Create New Rrcord                                   |                                                                                            |
| Please choose the Wi-Fi network you like to bridge. | 既存ネットワークの SSID を選択し、「Select」をクリックすると、レコード一覧に選択した接続先の情報が追加されます。手動で設定する場合は、「Manual」をクリックします。 |

設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

「Manual」をクリックすると、以下の画面が表示されます。

Create New Record

Name:

Frequency:

WiFi 2.4GHz

Remote AP MAC Address:

Apply

図 1-36 Create New Record（新しい記録を追加）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                           |
|-----------------------|------------------------------|
| Create New Rule       |                              |
| Name                  | レコード名（接続先ネットワークの設定名）を入力します。  |
| Frequency             | 周波数帯（2.4GHz または 5GHz）を選択します。 |
| Remote AP MAC Address | リモート AP の MAC アドレスを入力します。    |

「Apply」ボタンをクリックし、レコードを保存します。

設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

2.4GHz Extended Wi-Fi（2.4GHz 拡張 Wi-Fi）（ブリッジ + アクセスポイントモード）

2.4GHz Extended Wi-Fi

Status:

Enabled

Wi-Fi Name (SSID):

dlink

Password:

12345678

Advanced Settings...

Security Mode:

WPA/WPA2-Personal

802.11 Mode:

Mixed 802.11b/g/n

Wi-Fi Channel:

1

Transmission Power:

High

Channel Width:

Auto 20/40 MHz

HT20/40 Coexistence:

Enabled

Visibility Status:

Visible

Schedule:

Always Enable

図 1-37 2.4GHz Extended Wi-Fi（2.4GHz 拡張 Wi-Fi）（ブリッジ + アクセスポイントモード）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                        | 説明                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2.4GHz Extended Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                     |
| Status                                    | 2.4GHz 帯の無線機能を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                                                                                                                                                   |
| Wi-Fi Name (SSID)                         | Wi-Fi 名（SSID）を設定します。                                                                                                                                                                                                                |
| Password                                  | パスワードを設定します。<br>[802.11 Mode] が [WPA/WPA2-Personal] の場合に設定します。                                                                                                                                                                      |
| 2.4GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                     |
| Security Mode                             | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「WPA/WPA2-Enterprise」「None」（なし）から選択できます。<br>「WPA/WPA2-Enterprise」を選択した場合は、RADIUS サーバの指定を行います。RADIUS サーバの設定方法については「 <a href="#">RADIUS（RADIUS サーバの設定）（AP モード / ブリッジ + アクセスポイントモード）</a> 」を参照してください。 |

| 項目                  | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 802.11 Mode         | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11g/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11g」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>Mixed 802.11b/g/n - ネットワークに「802.11n」「802.11g」「802.11b」無線クライアントが混在している場合。</li> </ul> |
| Wi-Fi Channel       | Wi-Fi チャンネル (1-13) を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                    |
| Transmission Power  | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                            |
| Channel Width       | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>Auto 20/40 MHz - 「802.11n」と「802.11n 以外」の両方の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>20 MHz - 「802.11n」の無線クライアントがない場合。</li> </ul>                                                                                                  |
| HT20/40 Coexistence | 20/40MHz 通信の同時利用を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。<br>[Channel Width] が [Auto 20/40 MHz] の場合に使用できます。                                                                                                                                                                       |
| Visibility Status   | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動で SSID を入力する必要があります。                                                                                                                                                                  |
| Schedule            | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule (スケジュール)</a> 」を参照してください。                                                                                                                                                                             |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (ブリッジ + アクセスポイントモード)

図 1-38 5GHz Extended Wi-Fi (5GHz 拡張 Wi-Fi) (ブリッジ + アクセスポイントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                      | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5GHz Extended Wi-Fi                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Status                                  | 5GHz 帯の無線機能を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| Wi-Fi Name (SSID)                       | Wi-Fi 名 (SSID) を設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| Password                                | パスワードを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 5GHz Extended Wi-Fi (Advanced Settings) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| Security Mode                           | 設定する認証方式を選択します。「WPA/WPA2-Personal」「WPA/WPA2-Enterprise」「None」(なし) から選択できます。<br>「WPA/WPA2-Enterprise」を選択した場合は、RADIUS サーバの指定を行います。RADIUS サーバの設定方法については「 <a href="#">RADIUS (RADIUS サーバの設定) (AP モード / ブリッジ + アクセスポイントモード) モード</a> 」を参照してください。                                                                                                                                                                                                                                   |
| 802.11 Mode                             | 802.11 モードを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>802.11a Only - ネットワークに「802.11a」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>802.11n Only - ネットワークに「802.11n」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n - ネットワークに「802.11n」と「802.11a」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>802.11ac only - ネットワークに「802.11ac」の無線クライアントのみの場合。</li> <li>Mixed 802.11n/ac - ネットワークに「802.11ac」と「802.11n」の無線クライアントが混在している場合。</li> <li>Mixed 802.11a/n/ac - ネットワークに「802.11ac」「802.11n」「802.11a」無線クライアントが混在している場合。</li> </ul> |
| Wi-Fi Channel                           | Wi-Fi チャンネルを設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| Transmission Power                      | 無線の送信電力を設定します。「Low」「Medium」「High」から選択します。<br>送信電力を調整することで、2つのアクセスポイント間の干渉による無線適用範囲の重複を削減することができます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

第4章 Settings (基本設定)

| 項目                | 説明                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Channel Width     | チャンネル帯域を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>20MHz - 「802.11n」と「802.11ac」の無線クライアントがない場合。</li><li>Auto 20/40 MHz - 「802.11ac」以外の無線デバイスが混在している場合。</li><li>Auto 20/40/80 MHz - 802.11ac を含む全ての無線デバイスが混在している場合。</li></ul> |
| Visibility Status | 無線ネットワークにおける SSID 名を「Visible」(可視)「Invisible」(不可視) から設定します。「Invisible」に設定した場合、無線クライアントは手動で SSID を入力する必要があります。                                                                                                                     |
| Schedule          | 「Always Enable」(常時) もしくはスケジュールを選択します。スケジュール設定については「 <a href="#">Schedule (スケジュール)</a> 」を参照してください。                                                                                                                                |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) (ブリッジ + アクセスポイントモード)

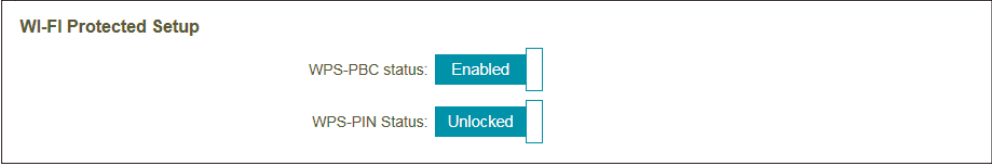


図 1-39 Wi-Fi Protected Setup (WPS) (ブリッジ + アクセスポイントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                             |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| Wi-Fi Protected Setup |                                                                                |
| WPS-PBC Status        | WPS-PBC 接続を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。これにより、WPS プッシュボタンによる設定が可能になります。 |
| WPS-PIN Status        | PIN 認証方式を「Unlocked」(ロック解除) / 「Locked」(ロック) にします。                               |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

User Limit (ユーザ制限) (ブリッジ + アクセスポイントモード)

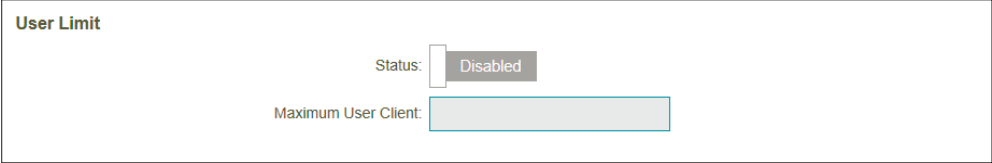


図 1-40 User Limit (ユーザ制限) (ブリッジ + アクセスポイントモード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                 | 説明                                                                                                                                                                                               |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| User Limit         |                                                                                                                                                                                                  |
| Status             | 接続ユーザ数の制限を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。                                                                                                                                                   |
| Maximum User Limit | 接続ユーザ数の上限を指定します。最大値は 32 です。 <div><b>注意</b> 「User Limit」での設定は SSID ごとのユーザ数の設定になります。(例：1 に設定すると、各 SSID ごとに 1 ユーザずつ接続することが可能です。)</div> <div><b>注意</b> 接続する無線クライアントは 10 台程度に制限した環境でのご利用を推奨します。</div> |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### WISP モード (WISP Client) の設定 (日本では使用できません)

DAP-1665 を使用して WISP アクセスポイントに接続し、イーサネット用機器向けの無線ネットワークアダプタとして動作します。

The screenshot shows the 'Extender' settings page for a D-Link DAP-1665. The 'Wireless Mode' is set to 'WISP Client'. The 'Wireless Network Name' is 'dlink' and the 'Password' field is empty. A 'Scan' button is next to the network name field. The page includes a 'Save' button in the top right corner. The header shows 'D-Link DAP-1665 HW:B1 FW:2.01' and navigation links for 'Home', 'Settings', and 'Management'.

図 1-41 Extender 設定画面 (WISP Client モード選択時)

#### 注意

WISP モードは日本でのファームウェアではサポート対象外となりますので、使用しないでください。

### WISP リピータモード (WISP Repeater) の設定 (日本では使用できません)

DAP-1665 を使用して WISP アクセスポイントに接続し、イーサネット用機器向けの無線ネットワークアダプタとして動作します。さらに DAP-1665 と無線クライアントを接続します。

The screenshot shows the 'Extender' settings page for a D-Link DAP-1665 in WISP Repeater mode. The 'Wireless Mode' is set to 'WISP Repeater'. The 'Wireless Network Name' is 'dlink' and the 'Password' field is empty. A 'Scan' button is next to the network name field. Below this, there are sections for '2.4GHz Extended Wi-Fi' and '5GHz Extended Wi-Fi'. Both sections have a 'Status' set to 'Enabled', a 'Wi-Fi Name (SSID)' field, and a 'Password' field. The '2.4GHz' SSID is 'dlink-ddc8' and the '5GHz' SSID is 'dlink-dde0-5Ghz'. Both passwords are '11111111'. There are 'Advanced Settings...' links for both sections. At the bottom, there is a 'Wi-Fi Protected Setup' section with 'WPS-PBC status' set to 'Enabled' and 'WPS-PIN Status' set to 'Unlocked'. Finally, there is a 'User Limit' section with 'Status' set to 'Disabled' and a 'Maximum User Client' field.

図 1-42 Extender 設定画面 (WISP リピータモード選択時)

#### 注意

WISP リピータモードは日本でのファームウェアではサポート対象外となりますので、使用しないでください。

Network（ネットワーク（LAN））設定

本製品の LAN インタフェースについて、IP や 接続方法の設定を行います。  
Settings > Network を選択します。

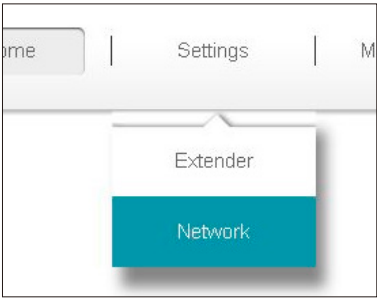


図 1-1 Settings サブメニュー

- 注意**
- 「IPv4」「IPv6」タブを選択し、各通信における設定を行うことが可能です。「IPv6」タブは AP モード選択時のみ表示されます。
- 注意**
- LAN IP アドレスはネットワーク内部で使用され、インターネット上には公開されません。

IPv4 接続設定 (IPv4)

IPv4 接続の設定を行います。

Static IP（スタティック IP）

「Connection Type」で「Static IP」を選択し、以下の画面を表示します。

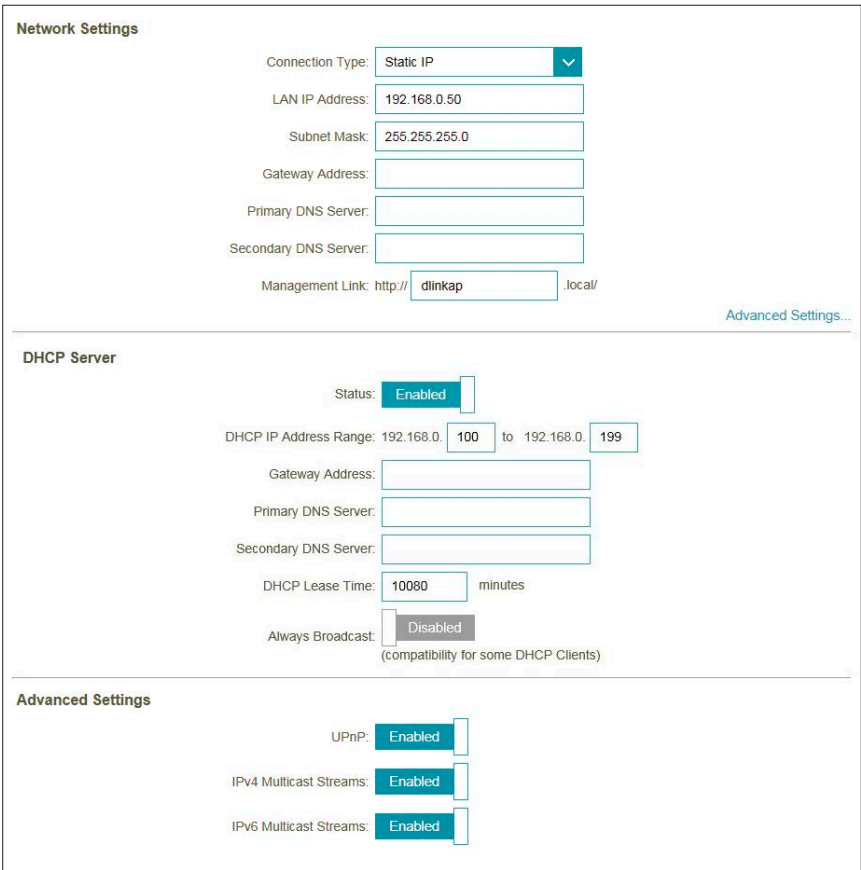


図 1-2 Static IP（スタティック IP）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目               | 説明                                                                        |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| Network Settings |                                                                           |
| Connection Type  | 「Static IP」を選択します。初期値は、IP アドレスが「192.168.0.50」、サブネットが「255.255.255.0」となります。 |
| LAN IP Address   | アクセスポイントの IP アドレスを指定します。                                                  |
| Subnet Mask      | アクセスポイントのサブネットマスクを指定します。                                                  |
| Gateway address  | ゲートウェイアドレスを指定します。                                                         |

| 項目                          | 説明                                                                                                     |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Primary DNS Server          | プライマリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                               |
| Secondary DNS Server        | (オプション) セカンダリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                       |
| Management Link             | 管理インターフェースのカスタム URL を設定します。                                                                            |
| DHCP Server                 |                                                                                                        |
| Status                      | DHCP サーバを「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(AP モード、WISP モード、WISP リピータモードのみ)                          |
| DHCP IP Address Range       | クライアントに付与するアドレスの DHCP アドレスプール範囲を指定します。<br>IP アドレスの競合を避けるために AP に設定した固定 IP アドレスはアドレスの範囲内に入らないようにしてください。 |
| Gateway address             | ゲートウェイアドレスを指定します。                                                                                      |
| Primary DNS Server          | プライマリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                               |
| Secondary DNS Server        | (オプション) セカンダリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                       |
| DHCP Lease Time             | DHCP アドレスのクライアントへのリース時間を指定します。                                                                         |
| Always Broadcast            | DHCP サーバは常にクライアントからブロードキャストで答えます。<br>これによりクライアントが DHCP サーバから IP アドレスの取得に失敗するのを避けることができます。              |
| Advanced Settings           |                                                                                                        |
| UPnP                        | UPnP を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(ブリッジモード以外)                                                  |
| IPv4/IPv6 Multicast Streams | クライアントへのマルチキャスト送信を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(AP モードのみ)                                       |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### Dynamic IP (DHCP) (ダイナミック IP (DHCP))

「Connection Type」で「Dynamic IP (DHCP)」を選択し、以下の画面を表示します。

**Network Settings**

Connection Type: Dynamic IP (DHCP)

Primary DNS Server:

Secondary DNS Server:

Management Link: http:// dlinkap .local/ [Advanced Settings...](#)

**DHCP Server**

Status: Enabled

DHCP IP Address Range: 192.168.0. 100 to 192.168.0. 199

Gateway Address:

Primary DNS Server:

Secondary DNS Server:

DHCP Lease Time: 10080 minutes

Always Broadcast: Disabled  
(compatibility for some DHCP Clients)

**Advanced Settings**

UPnP: Enabled

IPv4 Multicast Streams: Enabled

IPv6 Multicast Streams: Enabled

図 1-3 Dynamic IP (DHCP) (ダイナミック IP (DHCP)) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                    | 説明                                                                                                     |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Network Settings      |                                                                                                        |
| Connection Type       | 「Dynamic IP (DHCP)」を選択します。                                                                             |
| Primary DNS Server    | プライマリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                               |
| Secondary DNS Server  | (オプション) セカンダリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                       |
| Management Link       | 管理インターフェースのカスタム URL を設定します。                                                                            |
| DHCP Server           |                                                                                                        |
| Status                | DHCP サーバを「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(AP モードのみ)                                                |
| DHCP IP Address Range | クライアントに付与するアドレスの DHCP アドレスプール範囲を指定します。<br>IP アドレスの競合を避けるために AP に設定した固定 IP アドレスはアドレスの範囲内に入らないようにしてください。 |
| Gateway address       | ゲートウェイアドレスを指定します。                                                                                      |
| Primary DNS Server    | プライマリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                                               |

| 項目                   | 説明                                                                                        |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| Secondary DNS Server | (オプション) セカンダリ DNS サーバアドレスを指定します。                                                          |
| DHCP Lease Time      | DHCP アドレスのクライアントへのリース時間を指定します。                                                            |
| Always Broadcast     | DHCP サーバは常にクライアントからブロードキャストで答えます。<br>これによりクライアントが DHCP サーバから IP アドレスの取得に失敗するのを避けることができます。 |
| Advanced Settings    |                                                                                           |
| UPnP                 | UPnP を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(ブリッジモード以外)                                     |
| IPv4/IPv6            | クライアントへのマルチキャスト送信を「Enabled」(有効) / 「Disabled」(無効) にします。(AP モードのみ)                          |
| Multicast Streams    |                                                                                           |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

**注意** DHCP サーバは無線クライアントに対してのみ機能します。

**注意** 第 4 オクテットの幅のみ設定可能です。

**注意** システムの接続タイプで DHCP を使用している場合は DHCP サーバを使用できません。

IPv6 接続設定 (IPv6)

DAP-1665 は IPv6 プロトコルをサポートしています。IPv6 を使用しているアクセスポイントと接続する場合、本項目で IPv6 の設定を行うことが可能です。本設定は、Access Point (AP) モード選択時のみ利用可能です。「IPv6」タブを選択し、以下の画面を表示します。



図 1-4 IPv6 画面

Autoconfiguration (SLAAC/DHCPv6) (自動設定 (SLAAC/DHCPv6))

「My Internet Connection is」で「Autoconfiguration (SLAAC/DHCPv6)」を選択し、以下の画面を表示します。

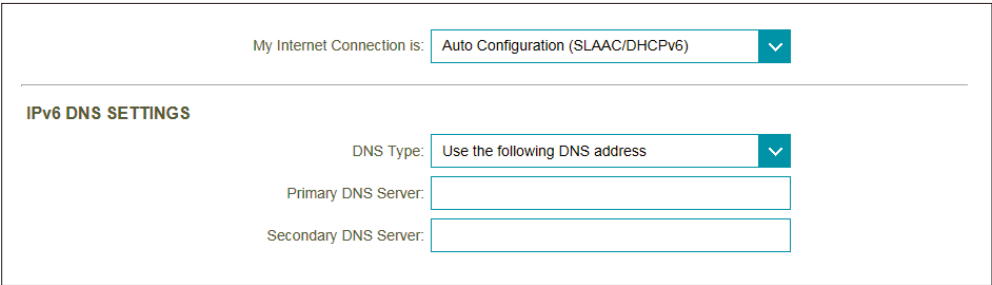


図 1-5 Autoconfiguration (SLAAC/DHCPv6) (自動設定 (SLAAC/DHCPv6)) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                        | 説明                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| My Internet Connection is |                                                                                                                                                                                                 |
| My Internet Connection is | 「Autoconfiguration (SLAAC/DHCPv6)」を選択します。<br>アクセスポイントはネットワークの DHCPv6 サーバに IPv6 アドレスのリクエストをします。                                                                                                  |
| IPv6 DNS SETTINGS         |                                                                                                                                                                                                 |
| DNS Type                  | <ul style="list-style-type: none"><li>Obtain IPv6 DNS Server automatically - DHCP サーバから自動的に IPv6 DNS サーバ設定を取得します。</li><li>Use the following IPv6 DNS Servers - IPv6 DNS サーバを手動で設定します。</li></ul> |



| 項目                   | 説明                                     |
|----------------------|----------------------------------------|
| Primary DNS Server   | IPv6 アドレスのプライマリ DNS サーバを入力します。         |
| Secondary DNS Server | (オプション) IPv6 アドレスのセカンダリ DNS サーバを入力します。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Static IPv6 (スタティック IPv6 アドレス設定)

「My Internet Connection is」で「Static IPv6」を選択し、以下の画面を表示します。

My Internet Connection is:

Static IPv6

▼

IPv6 Address:

Subnet Prefix Length:

Default Gateway:

Primary DNS Server:

Secondary DNS Server:

図 1-6 Static IPv6 (スタティック IPv6 アドレス設定) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                        | 説明                                                                                               |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| My Internet Connection is |                                                                                                  |
| My Internet Connection is | 「Static IPv6」を選択します。                                                                             |
| IPv6 Address              | アクセスポイントのスタティック IPv6 アドレスを指定します。<br>IP アドレスの競合を避けるために AP に設定した固定 IP アドレスはアドレスの範囲内に入らないようにしてください。 |
| Subnet Prefix Length      | IPv6 アドレスのプリフィクス長を入力します。                                                                         |
| Default Gateway           | IPv6 デフォルトゲートウェイアドレスを入力します。                                                                      |
| Primary DNS Server        | IPv6 アドレスのプライマリ DNS サーバを入力します。                                                                   |
| Secondary DNS Server      | (オプション) IPv6 アドレスのセカンダリ DNS サーバを入力します。                                                           |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Local Connectivity Only (ローカル接続のみ)

「My IPv6 Connection is」で「Link-Local Only」を選択し、以下の画面を表示します。

My Internet Connection is:

Local Connectivity Only

▼

図 4-55 Link-Local Only (ローカル接続のみ) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                          | 説明                                                                                            |
|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| My Internet Connection is   |                                                                                               |
| My Internet Connection is   | 「Local Connectivity Only」を選択します。                                                              |
| LAN IPV6 ADDRESS SETTINGS   |                                                                                               |
| LAN IPv6 Link-Local Address | アクセスポイントのローカル IPv6 アドレスが表示されます。このアドレスは IPv6 プロトコル経由で、Web ユーティリティを使用して設定を行う場合にアクセスするアドレスになります。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。



第 5 章 Management（管理設定）

以下は本章のサブメニューの説明です。必要に応じて、設定 / 変更 / 修正を行ってください。

| サブメニュー                     | 説明                                             | 参照ページ                  |
|----------------------------|------------------------------------------------|------------------------|
| Time & Scheduel（時間とスケジュール） | 時間とスケジュールの設定を行います。                             | <a href="#">62 ページ</a> |
| System Log（システムログ）         | Syslog サーバや Email 通知設定を行います。                   | <a href="#">64 ページ</a> |
| System Admin（システム管理）       | 管理者パスワードの変更、HTTPS 接続の有効化、コンフィグの保存やリストアなどを行います。 | <a href="#">65 ページ</a> |
| Device（デバイス）               | アクセスルールの設定を行います。                               | <a href="#">66 ページ</a> |
| Upgrade（アップグレード）           | ファームウェアのアップグレードを行います。                          | <a href="#">67 ページ</a> |
| Statistic（統計）              | ネットワーク上のパケット統計情報を表示します。                        | <a href="#">68 ページ</a> |

本製品のメンテナンスやシステム情報の表示を行います。  
「Management」から各メニューを選択します。

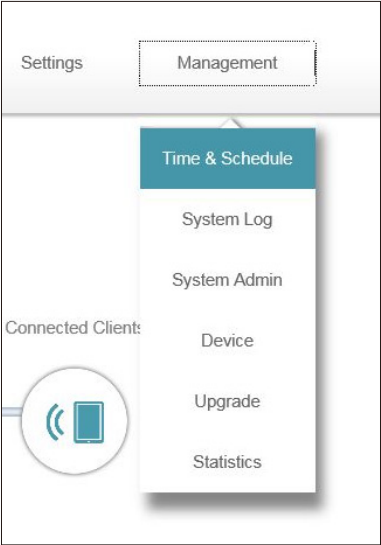


図 1-1 Management メニュー

Time & Schedule（時間とスケジュール）

Time（時間）

本製品の時刻設定を行います。  
Management > Time & Schedule メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

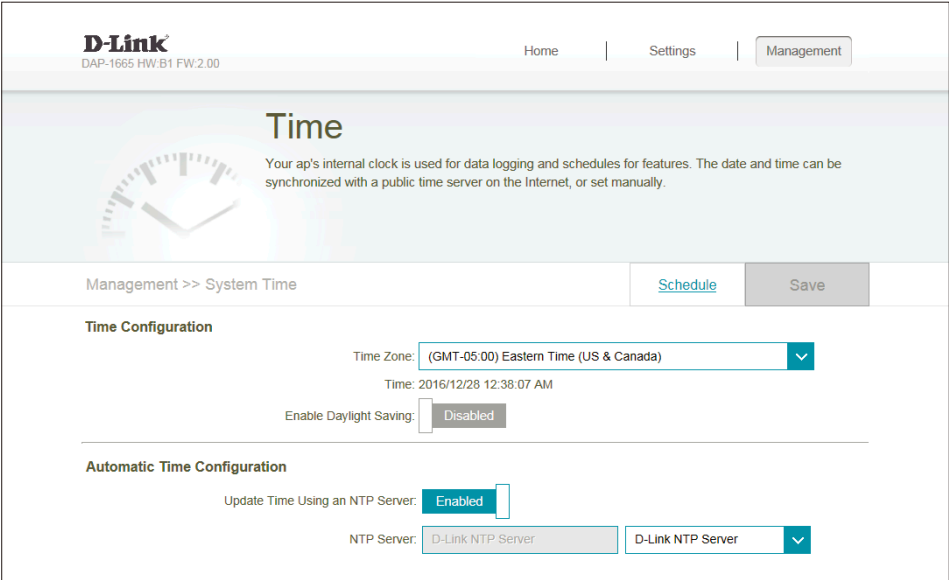


図 1-2 Time（時間）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                  | 説明                                                                                                                  |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Time Configuration</b>           |                                                                                                                     |
| Time Zone                           | プルダウンメニューからタイムゾーンを設定します。                                                                                            |
| Time                                | 現在の時刻を表示しています。                                                                                                      |
| Enable Daylight Saving              | サマータイムを「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                                          |
| <b>Automatic Time Configuration</b> |                                                                                                                     |
| Update Time Using an NTP Server     | NTP（Network Time Protocol）により、コンピュータの時間を自動的にコンピュータのネットワークと同期して調整します。NTP サーバを使用する場合には、本設定を有効にします。インターネット上のサーバと接続します。 |
| NTP Server                          | プルダウンメニューから NTP サーバを選択します。「Manual」を選択した場合は、NTP サーバを手動で入力することが可能です。                                                  |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

## Schedule（スケジュール）

本製品の各機能用にスケジュール設定を行います。

**Management > Time & Schedule** メニューをクリックし、「Schedule」タブを選択して以下の画面を表示します。

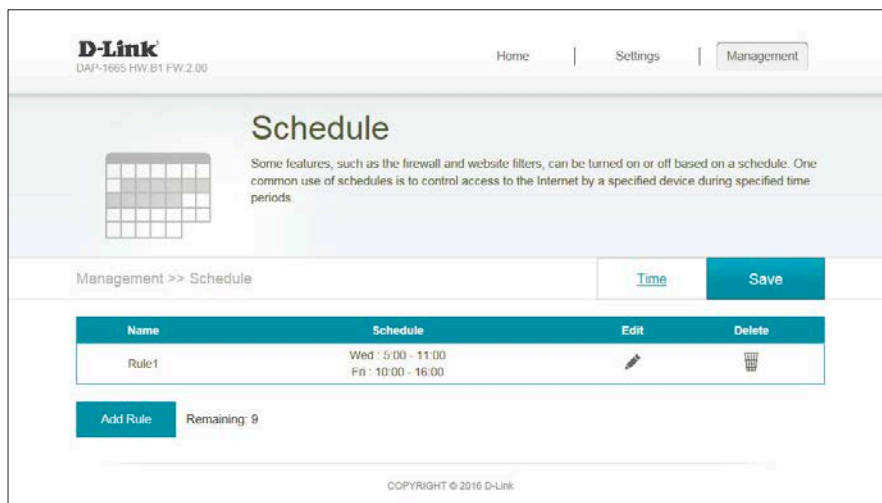


図 1-3 Schedule（スケジュール）画面

**注意** NTP に同期していない場合は動作しません。

本画面には以下の項目があります。

| 項目              | 説明                    |
|-----------------|-----------------------|
| <b>Schedule</b> |                       |
| Name            | スケジュール名が表示されます。       |
| Schedule        | スケジュール設定内容が表示されます。    |
| Edit            | アイコンをクリックし、ルールを編集します。 |
| Delete          | アイコンをクリックし、ルールを削除します。 |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

## スケジュールの追加

新しいスケジュールを追加します。「Add Rule」をクリックし、以下の画面を表示します。

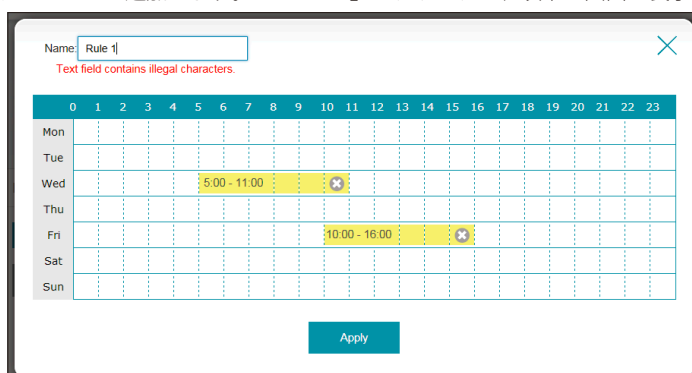


図 1-4 スケジュール作成画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目              | 説明                                          |
|-----------------|---------------------------------------------|
| Create New Rule |                                             |
| Name            | スケジュール名を入力します。                              |
| (Time & Day)    | 対象の曜日と時間の範囲をドラッグして選択します。1 時間単位で設定することができます。 |

「Apply」 ボタンをクリックし、ルールを保存します。

System Log（システムログ）

本製品は、AP に発生したイベントや動作などを保存します。システムが再起動するとログは全て削除されます。

Management > System Log メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

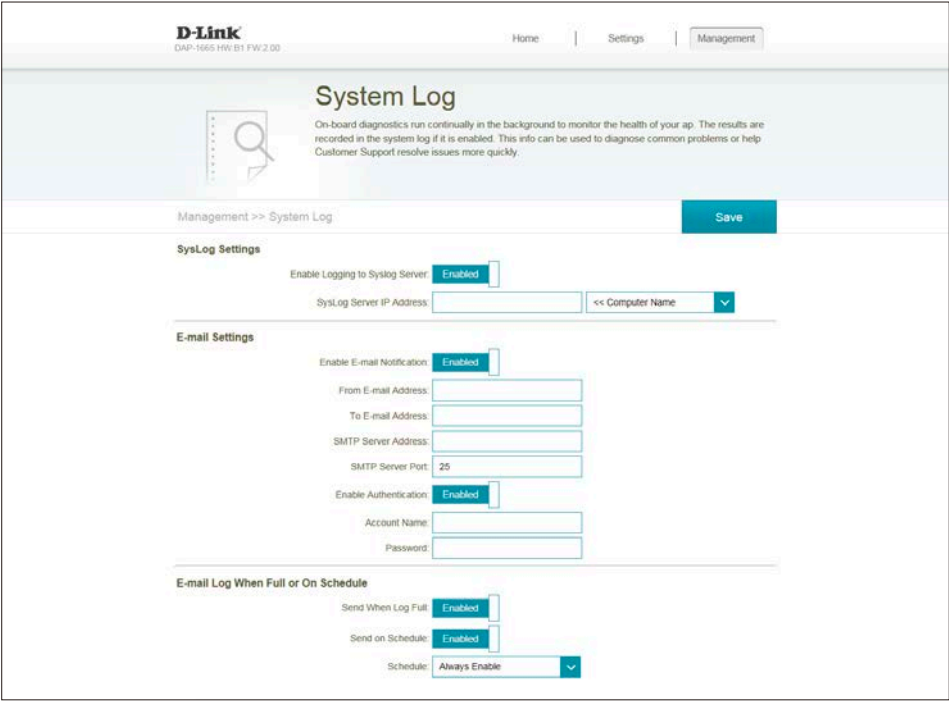


図 1-5 System Log（システムログ）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                  | 説明                                                                                                |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| SysLog Settings                     |                                                                                                   |
| Enable Logging to Syslog Server     | SysLog サーバへのログ保存を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                              |
| Syslog Server IP Address            | SysLog サーバの IP アドレスを入力します。「<<Computer Name」のプルダウンメニューから、接続中のコンピュータの IP アドレスを選択することも可能です。          |
| E-mail Settings                     |                                                                                                   |
| Enable E-mail Notification          | E メール通知を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                       |
| From E-mail Address                 | 差出人（「From」）の E メールアドレスを入力します。                                                                     |
| To E-mail Address                   | 宛先（「To」）の E メールアドレスを入力します。                                                                        |
| SMTP Server Address                 | SMTP サーバのアドレスを入力します。                                                                              |
| SMTP Server Port                    | SMTP サーバのポート番号を入力します。                                                                             |
| Enable Authentication               | メール接続認証を「Enabled」（有効） / 「Disabled」（無効）にします。                                                       |
| Account Name                        | 認証ユーザ名を入力します。                                                                                     |
| Password                            | 認証パスワードを入力します。                                                                                    |
| E-mail Log When Full or On Schedule |                                                                                                   |
| Send When Log Full                  | ログが一杯になった時に E メールでログを送信します。                                                                       |
| Send on Schedule                    | 指定したスケジュールの期間、本製品の再起動時やシステムログ設定変更時などにログが送信されます。「Schedule」で「Always Enable」を選択した場合、常にログの送信が有効になります。 |
| Schedule                            | スケジュールを指定します。                                                                                     |

設定を変更する際は、必ず「Save」 ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

## System Admin（システム管理）

### Admin（管理者）

本項目では「Admin/ 管理者」アカウントの設定を行います。

**Management > System Admin** メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

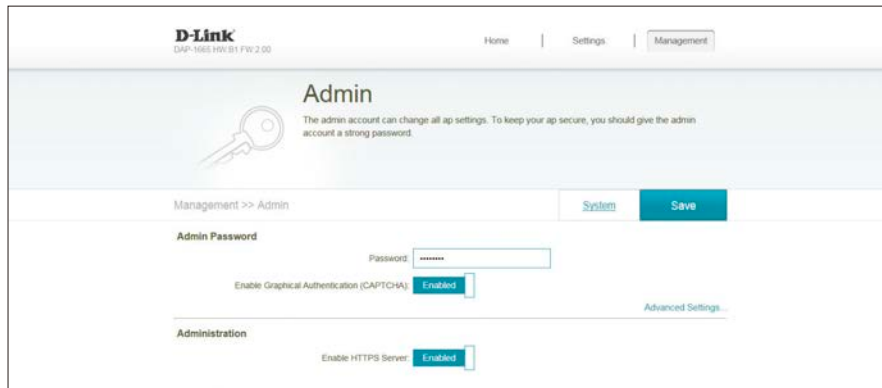


図 1-6 Admin（管理者設定）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                        | 説明                                                    |
|-------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| <b>Admin Password</b>                     |                                                       |
| Password                                  | 新しい管理者パスワードを設定します。                                    |
| Enable Graphical Authentication (CAPTCHA) | グラフィカル認証（CAPTCHA）を「Enabled」（有効）/「Disabled」（無効）にします。   |
| <b>ADMINISTRATION（Advanced Settings）</b>  |                                                       |
| Administration                            | 管理インタフェースの HTTPS 接続を「Enabled」（有効）/「Disabled」（無効）にします。 |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

### System（システム）

本製品のシステム設定を行います。

**Management > System Admin** メニューをクリックし、「System」タブを選択して以下の画面を表示します。

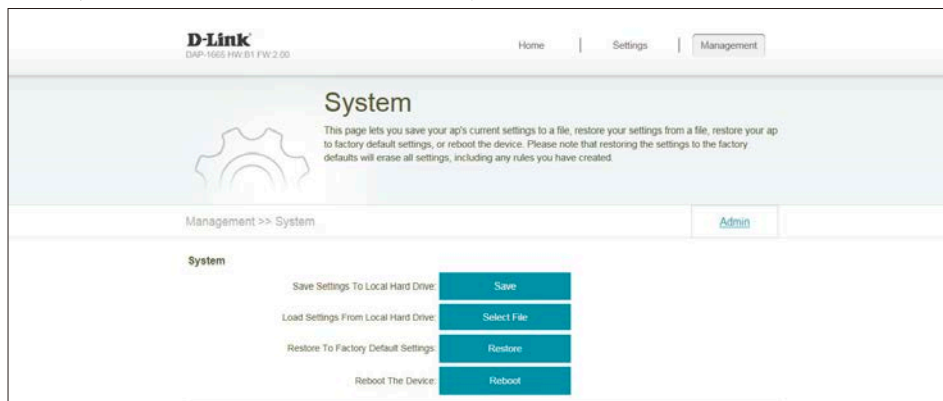


図 1-7 System（システム設定）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                                  | 説明                                                                                                                                    |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>System</b>                       |                                                                                                                                       |
| Save Settings To Local Hard Drive   | 現在のアクセスポイントの設定状態をコンフィグファイルとして、ご使用のコンピュータに保存します。最初に「Save」ボタンをクリックします。続いて表示されるダイアログでファイル名、保存場所の設定を行います。                                 |
| Load Settings From Local Hard Drive | コンフィグファイルとして保存したアクセスポイントの設定内容をロードします。「Select File/ ファイルを選択」をクリックしてコンフィグファイルの保存場所を指定し、「Update Settings」ボタンをクリックして設定をアクセスポイントに適用します。    |
| Restore to Factory Default Settings | 「Restore」をクリックして、アクセスポイントの設定を工場出荷値（初期値）に戻します。コンフィグファイルなどに保存していない設定内容は全て失われます。<br><b>注意</b> 「Restore」ボタンをクリックし、確認メッセージに同意後、本製品は再起動します。 |
| Reboot The Device                   | 「Reboot」をクリックして、アクセスポイントを再起動します。                                                                                                      |

設定を変更する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

Device（デバイス）

本製品のアクセスルールを設定を行います。設定したデバイスのアクセスを許可 / ブロックします。

Management > Device メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

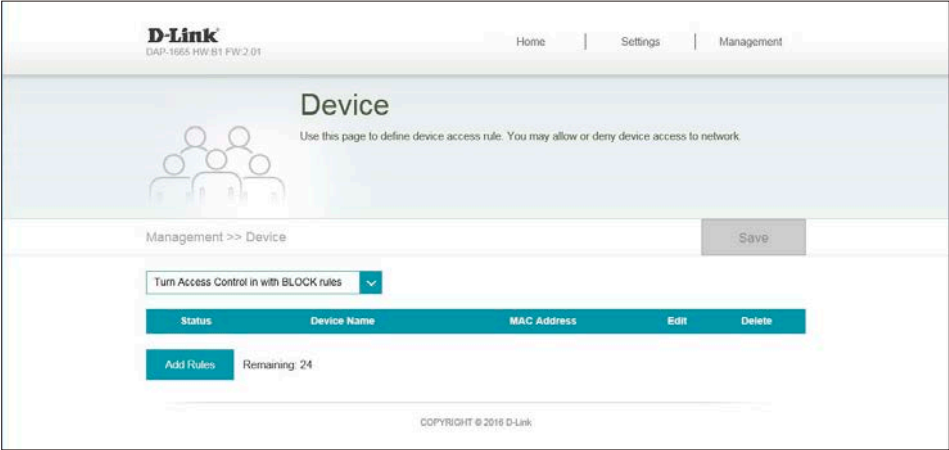


図 1-8 Device（デバイス設定）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                         | 説明                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Access Control             |                                                                                                                                                                                                    |
| Block/Allow Access Control | アクセスルールの方式を次から指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>Turn Access Control in with BLOCK rules - 指定したデバイスをブロックします。</li><li>Turn Access Control in with ALLOW rules - 指定したデバイスを許可します。</li></ul> |
| Access Control List        |                                                                                                                                                                                                    |
| Status                     | チェックボックスのチェックを外すと、ルールを無効にします。                                                                                                                                                                      |
| Device Name                | デバイス名が表示されます。                                                                                                                                                                                      |
| MAC Address                | MAC アドレスが表示されます。                                                                                                                                                                                   |
| Edit                       | アイコンをクリックし、ルールを編集します。                                                                                                                                                                              |
| Delete                     | アイコンをクリックし、ルールを削除します。                                                                                                                                                                              |

設定を変更・追加・削除する際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

アクセスルールの追加

新しいアクセスルールを追加します。「Add Rules」をクリックし、以下の画面を表示します。

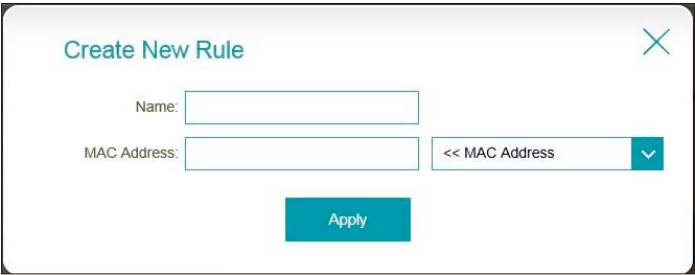


図 1-9 Create New Rule（アクセスルール追加）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目              | 説明                                                                           |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------|
| Create New Rule |                                                                              |
| Name            | デバイス名を入力します。                                                                 |
| MAC Address     | MAC アドレスを入力します。「<<MAC Address」のプルダウンメニューから、接続中のコンピュータの MAC アドレスを選択することも可能です。 |

「Apply」ボタンをクリックし、ルールを保存します。

設定を追加した際は、必ず「Save」ボタンをクリックし、設定内容を適用してください。

## Upgrade (アップグレード)

アクセスポイントのファームウェアアップグレード(更新)を行います。まず更新したいファームウェアファイルをご使用のコンピュータに保存してください。「Select File」をクリックして使用するファームウェアファイルを指定します。D-Link のサポートサイトで更新するファームウェアファイルがあるか確認してください。サポートサイトからファームウェアをダウンロードすることができます。

Management > Upgrade メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

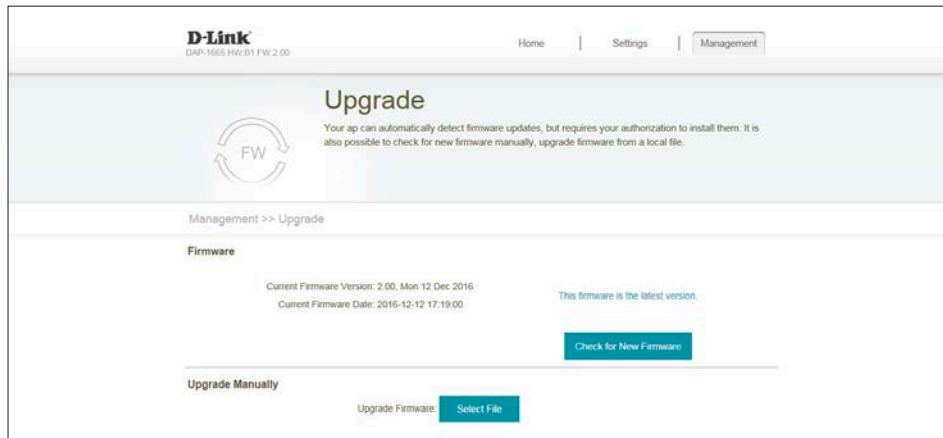


図 1-10 Upgrade (アップグレード) 画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                       | 説明                                                                                                                                                          |
|--------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>Firmware</b>          |                                                                                                                                                             |
| Current Firmware Version | 現在のファームウェアバージョンと言語パックを表示します。最新バージョンが適用されている場合には、右側に「This firmware is the latest version.」というメッセージが表示されます。                                                   |
| Current Firmware Date    | 現在のファームウェアバージョンと言語パックが適用された日時を表示します。                                                                                                                        |
| Check for New Firmware   | 「Check for New Firmware」をクリックすると、ファームウェアと言語パックについて更新バージョンの有無を確認します。新しいバージョンのファームウェア / 言語パックがある場合は、「Download」をクリックしてご使用のコンピュータに新しいファームウェア / 言語パックをダウンロードします。 |
| <b>Upgrade Manually</b>  |                                                                                                                                                             |
| Upgrade Firmware         | 「Select File」をクリックして新しいファームウェアファイルの場所を指定します。<br>「Upload」をクリックしてファームウェアのアップグレードを行います。                                                                        |

**注意** 「ファームウェアバージョンの確認を行うには、インターネットに接続されている必要があります。

**注意** 「アップグレードを行う前に、コンフィグファイルを保存することを推奨します。アップグレードの際は、本製品が有線で接続されている必要があります。

Statistics（統計情報）

パケットの統計情報を表示します。システムが再起動するとトラフィックカウンタは削除されます。  
Management > **Statistics** メニューをクリックし、以下の画面を表示します。

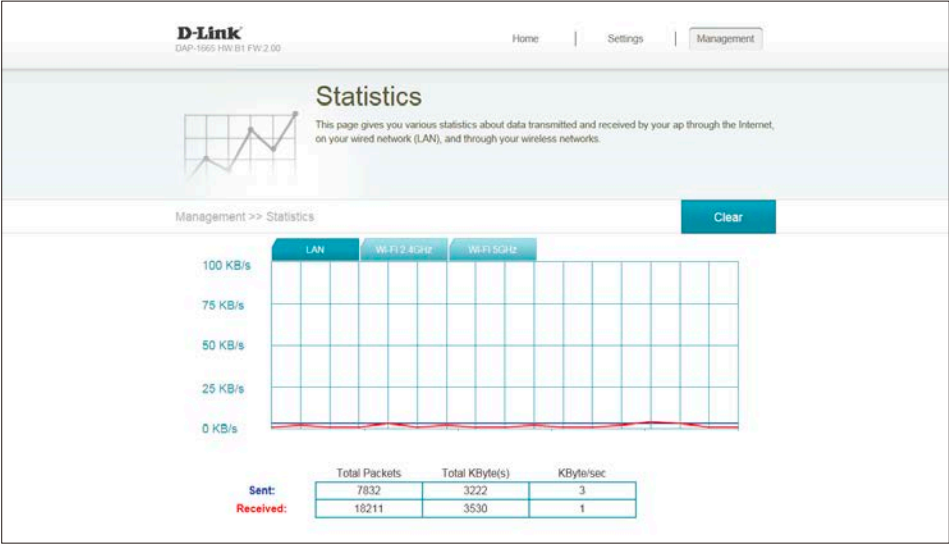


図 1-11 Statistics（統計情報）画面

本画面には以下の項目があります。

| 項目                      | 説明                   |
|-------------------------|----------------------|
| Clear                   | 表示されている統計情報を一度消去します。 |
| LAN                     |                      |
| LAN 側の統計情報を表示します。       |                      |
| Wi-Fi 2.4GHz            |                      |
| 2.4GHz 帯の無線の統計情報を表示します。 |                      |
| Wi-Fi 5GHz              |                      |
| 5GHz 帯の無線の統計情報を表示します。   |                      |



## 付録 A WPS 機能によるワイヤレスクライアント接続

既存ネットワークとの接続が確立した後、本製品の WPS 機能を使用してワイヤレスクライアントからの接続をセットアップすることができます。多くの無線デバイス（無線ルータ、メディアプレーヤー、プリンタ、カメラなど）には、WPS ボタンや WPS ユーティリティが備わっており、無線 LAN 接続を簡単に開始することができます。無線デバイスの WPS 機能については、ご使用のデバイスのマニュアルをご参照ください。以下の手順でクライアントとアクセスポイントを接続します。

1. DAP-1665 本体の WPS ボタンを 1 秒間押します。Status/WPS LED が緑色に点滅します。
2. 120 秒以内に無線デバイス側の WPS ボタンを押します。
3. 設定が完了するまで 1 分程度お待ちください。点滅している LED ライトが緑色の点灯に変化したら、WPA2 で保護された通信が確立されたことを意味します。

## 付録 B 工場出荷時設定に戻す

リセットボタンを押下することで本製品の設定を工場出荷状態に戻します。

1. 必要に応じて設定ファイルのバックアップを行います。
2. 本製品が起動している状態でリセットボタンを約 10 秒間押し続けます。
3. リセットボタンを放すと本製品は再起動します。
4. アクセスポイントに接続するまで約 30 秒お待ちください。IP アドレスの初期値は「192.168.0.50」です。ログイン名は「admin」、パスワードには何も入力しません。

**注意** 必ずご使用の製品の設定を保存してください。リセットボタンを押下すると、すべての設定が消去されます。

## 付録 C よくお問い合わせいただくご質問 (FAQ)

ここでは、本製品の設定時や運用時における問題の解決法について説明します。ネットワークの設定から LAN アダプタのトラブルなどについて記載しています。問題が発生した場合、はじめにこの項をお読みください。

**注意** 本製品の設定を行うためには、設定用 PC と本製品を直接 UTP ケーブルで接続することをお勧めします。

1. 本製品の設定を行うコンピュータから Web ベースの設定メニューにアクセスできません。
  - 本製品前面にある LAN LED が点灯していることを確認してください。LED が点灯していない場合は、UTP ケーブルが正しくポートに接続されているか確認してください。
  - LAN アダプタが正常に動作しているか確認してください。ネットワークアダプタのドライバが正しくインストールされているかチェックします。
  - 設定用 PC の IP アドレスが本製品と同じアドレス範囲およびサブネット内であることを確認してください。

**注意** 本製品の IP アドレスの初期値は 192.168.0.50 です。同じネットワーク内のすべてのコンピュータは同じアドレス範囲内の固有のアドレスを持つ必要があります (例: 192.168.0.x)。同じ IP アドレスを持つコンピュータがあるとネットワーク上で認識できなくなります。また、ネットワーク内の PC はすべて同じサブネットマスクである必要があります (例: 255.255.255.0)。

- Web ブラウザが以下の要件に当てはまることを確認してください。
  - Microsoft Internet Explorer 10.0+、Mozilla Firefox 28.0+、Google Chrome 28.0+、Apple Safari 6.0+
- コンピュータ上のすべてのインターネットセキュリティソフトウェアの動作を無効にしてください。Zone Alarm、Black Ice、Sygate、Norton Personal ファイアウォール、および Windows XP ファイアウォールなどのソフトウェアファイアウォールは設定ページへのアクセスを妨害する可能性があります。それらの無効および設定に関する詳しい情報についてはご使用のファイアウォールソフトウェアに含まれるヘルプファイルをチェックしてください。
- 次の手順でインターネット設定を行います。なお、設定項目等はブラウザバージョンにより多少異なる可能性があります。
  - 1) Windows の「スタート」-「コントロールパネル」の順にクリックして「インターネットオプション」アイコンをクリックします。「セキュリティ」タブで設定を初期値に戻すボタンをクリックします。
  - 2) 「接続」タブをクリックし、「LAN の設定」ボタンをクリックします。チェックが入っていないことを確認します。「OK」をクリックします。
  - 3) 「詳細設定」タブをクリックし、「詳細設定を復元」をクリックし、設定を初期値に戻します。「OK」ボタンを 3 回クリックします。
  - 4) ブラウザを開いている場合は、これを終了します。
  - 5) Web 管理ユーティリティにアクセスします。ご使用の Web ブラウザを開き、アドレスバーに本製品の IP アドレスを入力します。Web



管理のためのログインページが開きます。

- Ping コマンドを実行し、本製品から応答があるかどうかを確認してください。Windows の「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し、「名前」に「cmd」と入力して「OK」ボタンをクリックします。表示された画面で「ping 192.168.0.50」と入力します。正しく接続が行われていると 4 回リプライがあります。
- まだ設定画面にアクセスできない場合、10 秒間本製品から AC アダプタを抜いた後、再度 AC アダプタを接続します。さらに約 30 秒待つてから、設定画面にアクセスしてみてください。複数のコンピュータがある場合、違うコンピュータを使用して接続を試してみてください。

## 注意

本製品の IP アドレスを変更した場合は、設定した正しい IP アドレスに ping 送信を行ってください。

## 2. インフラストラクチャモードで通信を行う時、無線 LAN クライアントからインターネットにアクセスできません。

無線クライアントが正しいアクセスポイントに接続していることを確認します。接続を確認するためには、タスクバーの「ネットワーク」アイコンをクリックし、正しいネットワークに接続していることを確認してください。確認方法の詳細についてはご使用の無線 LAN アダプタ付属のマニュアルを参照してください。

- 無線 LAN アダプタに割り当てた IP アドレスが、アクセスポイントおよびゲートウェイと同じ IP アドレス範囲にあることを確認してください。本製品の IP アドレスの初期値は 192.168.0.50 であるため、無線 LAN アダプタは同じアドレス範囲の IP アドレスを持つ必要があります (例:192.168.0.x)。各デバイスは独自の IP アドレスを持つ必要があります。ネットワーク内の PC にはすべて同じサブネットマスクを設定します。無線 LAN アダプタに割り当てられた IP アドレスは、以下の手順で確認できます。
  - 1) Windows の「スタート」-「コントロールパネル」の順にクリックして「ネットワークと共有センター」アイコンをクリックします。
  - 2) 画面左の「アダプターの設定の変更」をクリックします。
  - 3) 「ワイヤレスネットワーク」のアイコンを右クリックし、「状態」を選択します。
  - 4) 「詳細」をクリックすると、IP アドレスが表示されます。
- 必要に応じて無線 LAN アダプタにスタティック IP アドレスを割り当てます。DNS サーバアドレスを設定した場合は、デフォルトゲートウェイのアドレスの設定も行う必要があります。ただし、DHCP 機能搭載ルータを使用している場合は、スタティック IP アドレスの設定は必要ありません。

## 3. 受信の障害となる可能性のある要因は何ですか？

弊社無線 LAN 製品は好きな場所からのネットワークアクセスを可能にしますが、製品の設置環境によっては無線範囲に影響が出る場合があります。

## 4. 無線接続が途切れます。

- アンテナの方向-アンテナの向きを変えてみてください。またアンテナが壁や物から 15cm 以上離れるように本製品を設置してみてください。
- 2.4GHz 帯デジタルコードレス電話、X10 モジュールなどを使用したホームセキュリティシステム、天井設置型の扇風機、電灯、他の無線製品電波などとの干渉により、通信品質が激しく低下して通信ができなくなる場合があります。ご使用のルータ、アクセスポイントおよび無線 LAN アダプタのチャンネルを変えて、干渉を回避してください。
- 本製品は、電子レンジやモニター、モータなど RF ノイズを発生する電気機器から 90 ~ 180cm 以上離れた場所に設置してください。

## 5. 無線 LAN 接続ができません。

本製品で暗号化設定を行っている場合は、無線 LAN クライアント側も同じ暗号方式を有効にする必要があります。

- ルータおよび無線 LAN クライアントに同じ SSID が設定されていることを確認してください。異なる SSID が設定されていると接続ができません。
- 本製品と無線 LAN クライアントを同じ部屋に移動して接続してみてください。
- すべてのセキュリティ設定を無効にして接続してみてください。
- 本製品と無線 LAN クライアントの電源をオフにしてください。再度本製品の電源を入れ、次に無線 LAN クライアントの電源を入れてください。
- すべてのデバイスがインフラストラクチャモードに設定されていることを確認してください。
- LED が正常な表示をしているかを確認してください。正常に表示されていない場合は電源ケーブルや LAN ケーブルがしっかりと接続されているかどうかを点検してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイおよび DNS の設定がネットワーク内のすべてのデバイスで正しく行われていることを確認してください。
- 2.4GHz 帯デジタルコードレス電話、X10 モジュールなどを使用したホームセキュリティシステム、天井設置型の扇風機、電灯、他の無線製品電波などとの干渉により、通信品質が激しく低下して通信ができなくなる場合があります。本製品とネットワーク上のすべてのデバイスのチャンネルを変えて、干渉を回避してください。
- 本製品は、電子レンジやモニター、モータなど RF ノイズを発生する電気機器から 90 ~ 180cm 以上離れた場所に設置してください。

## 6. パスワードを忘れてしまいました。

パスワードを忘れた場合、本製品のリセットを行う必要があります。リセットを行うと、すべての設定は工場出荷時設定に戻ります。本製品をリセットするために、製品背面にあるリセットボタンを使用します。本製品に電源を入れた状態で、クリップなどで 10 秒間リセットボタンを押し続けます。ボタンを放すと本製品が再起動します。アクセスポイントに接続するまで約 30 秒お待ちください。IP アドレスの初期値は「192.168.0.50」です。ログイン名は「admin」、パスワードには何も入力しません。

## 付録 D 基本的なネットワークの設定

### IP アドレスのチェック

新しく無線アダプタをコンピュータに取り付けた後に、TCP/IP 設定の初期値は、自動的に IP アドレスを DHCP サーバ(すなわち無線ルータ)から取得するように設定される必要があります。

以下の手順で IP アドレスを確認します。

1. Windows の「スタート」メニュー>「ファイル名を指定して実行」を選択します。
2. 「ファイル名を指定して実行」ダイアログで「cmd」と入力し、「OK」ボタンをクリックします。(Windows Vista ユーザは「Start Search」ボックスに「cmd」と入力します。) プロンプトが表示されたら、「ipconfig」と入力し、「Enter」を押します。

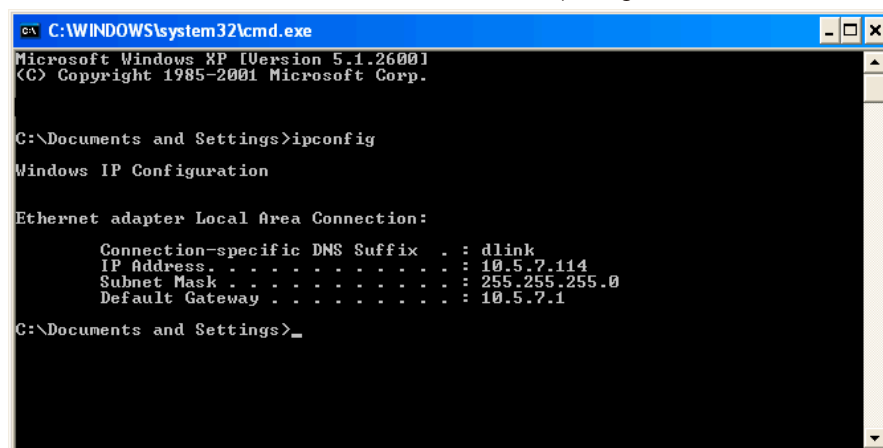


図 C-1 ipconfig の実行画面

3. アダプタの IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイが表示されます。  
アドレスが 0.0.0.0 である場合、アダプタのインストール、セキュリティ設定、およびルータの設定をチェックしてください。ファイアウォールソフトウェアプログラムによっては新しく取り付けられたアダプタ上の DHCP リクエストを防御する場合があります。ホットスポット(例えばホテル、コーヒーショップ、空港)で無線ネットワークと接続している場合、その無線ネットワーク設定については従業員または管理者にご確認ください。

## 固定 IP アドレスの割り当て

DHCP が有効でないゲートウェイ / ルータを使用している場合、または固定 IP アドレスを割り当てる必要がある場合、以下の手順で設定します。

1. Windows 7 では「スタート」-「コントロールパネル」-「ネットワークと共有センター」の順にクリックします。
2. 「アダプターの設定の変更」をクリックし、「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックして「プロパティ」を選択します。
3. 「インターネットプロトコル (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
4. 「次の IP アドレスを使う」をクリックし、ご使用のネットワークまたはルータ上の LAN 側 IP アドレスと同じサブネット上にある IP アドレスを入力します。

### 使用例：

ルータの LAN 側 IP アドレスが 192.168.0.1 である場合、192.168.0.X(X:2 ~ 99 の数字) とします。選択する番号がネットワーク上で使用されていないことを確認してください。「デフォルトゲートウェイ」をルータの LAN 側 IP アドレス (192.168.0.1) と同じにします。「優先 DNS サーバー」をルータの LAN 側 IP アドレス (192.168.0.1) と同じにします。「代替 DNS サーバー」は必要でないか、ご契約の ISP から通知されている DNS サーバーを入力することができます。

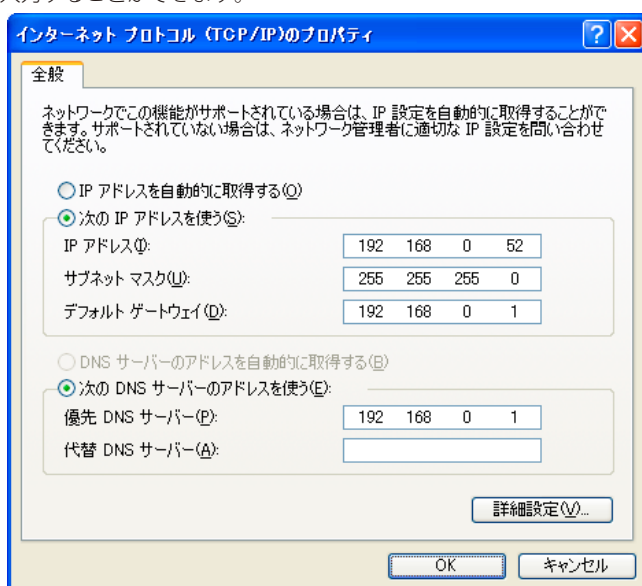


図 C-2 インターネットプロトコル

5. 「OK」ボタンをクリックし、設定を保存します。